

## I . 各担当事業別の実績

## [総務課 総務係]

### 1. 総務担当

社会福祉をめぐる社会状況の変化に対応し、本会が求められる役割を担うべく、役職員が一体となり、法人運営の強化を図った。また、内部管理体制の強化に向けた取り組みをすすめた。

《職員体制》

常務理事兼事務局長:1名 事務局次長(兼務):1名 総務課長:1名 主任:1名

嘱託職員:1名 非常勤職員:1名

#### (1) 法人運営の強化

事業内容	事業実績	事業効果・評価等
1. 評議員会	(1) 評議員会の開催(2回) *6月27日・6年3月26日 (2) 評議員選任・解任委員会の開催 *6月8日	○ 法令に従い適正に開催した ○ 「第29期理事・監事」の任期満了に伴い、「第30期理事・監事」の選任を行った
2. 三役会・理事会	(1) 三役会の開催(4回) *5月22日・8月28日 10月14日・6年2月26日 (2) 理事会の開催(5回) *6月8日・6月27日・9月14日 11月14日・6年3月14日	○ 法令に従い適正に開催した ○ 三役会では、法人運営全般について協議し、また、理事会議案事項の調整を行った
3. 監査	(1) 監事監査の実施(2回) *5月17日・10月18日	○ 「監事監査規程」を制定し、監査方法や役割を精査した

#### 【評議員会 議案・報告事項】

	内容	出席者数
第1回	第1号議案 第30期 理事・監事の選任について 第2号議案 令和4年度 補正・流用予算について 第3号議案 令和4年度 事業報告について 第4号議案 令和4年度 収入支出決算について 第5号議案 令和5年度 第1回補正予算について (報告事項) 社協ふくしのつどいについて／令和5年度事務局組織について／令和5年度会員会費増強運動について 他	14名
第2回	第1号議案 令和5年度 補正予算について 第2号議案 社協運営基金の取り崩しについて 第3号議案 職員退職金等積立金の取り崩しについて 第4号議案 令和6年度 事業計画について 第5号議案 令和6年度 資金収支予算について (報告事項) 社協ふくしのつどいについて／令和6年度事務局組織について／令和5年度理事会議決事項について 他	14名

【理事会 議案・報告事項】

	内容	出席者数
第1回	第1号議案 第30期 理事・監事の選任について 第2号議案 第28期 評議員 選任候補者の推薦及び解任について 第3号議案 評議員選任・解任委員会の開催について 第4号議案 役員賠償責任保険の加入について 第5号議案 評議員選任・解任委員会設置規程の改正について 第6号議案 事業協力員の報酬及び費用弁償に関する規程(規程第7号)の改正について 第7号議案 事務局職員の初任給、昇格及び昇給等に関する規程(規程第30号)の改正について 第8号議案 権利擁護センターこくぶんじ運営委員会規程(規程第49号)の改正について 第9号議案 令和4年度 補正・流用予算について 第10号議案 令和4年度 事業報告について 第11号議案 令和4年度 収入支出決算について 第12号議案 令和5年度 第1回補正予算について 第13号議案 令和5年度 第1回評議員会 招集議案の決定及び開催について 第14号議案 令和5年度 第2回理事会の開催について (報告事項) 令和4年度予備費の使用について／国分寺市地域福祉活動計画推進・評価委員会の設置について／社協ふくしのつどいの開催について／令和5年度事務局組織について／会長職務執行状況報告(令和4年度下半期)について／人材評価について／法人後見及び法人後見監督業務実施状況について／令和5年度会員会費増強運動について 他	理事:13名 監事: 2名
第2回	第1号議案 役員の選定について 第2号議案 役員等の派遣について 第3号議案 福祉関係団体新年会について	理事:10名 監事: 2名
第3回	第1号議案 事務局職員の服務に関する規程(規程第3号)の改正について 第2号議案 事務局に関する規程(規程第33号)の改正について 第3号議案 事務局長の給与の特例に関する規程(規程第51号)の廃止について 第4号議案 正規職員就業規則の改正について 第5号議案 国分寺市福祉サービス苦情等解決委員会規程(規程第54号)の改正について 第6号議案 会員および会費に関する規程(規程第10号)の改正について 第7号議案 福祉関係団体新年会について 第8号議案 令和5年度 会長・役員・事務局長研究協議会について (報告事項) 会員会費制度について 他	理事:10名 監事: 2名
第4回	議案第1号 経理規程(規程第26号)の改正について (報告事項) 上半期事業報告／上半期監査報告／令和5年度上半期 会長及び常務理事職務執行状況報告／国分寺市社会福祉法人連絡会について／令和5年度 会長・役員・事務局長研究協議会報告 他	理事:14名 監事: 2名
第5回	第1号議案 令和5年度 補正予算について 第2号議案 社協運営基金の取り崩しについて 第3号議案 職員退職金等積立金の取り崩しについて	理事:11名 監事: 2名

<p>第4号議案 令和6年度 事業計画について  第5号議案 令和6年度 資金収支予算について  第6号議案 令和5年度 第2回評議員会議案及び開催について  第7号議案 就業規則について  第8号議案 嘱託職員就業規則について  第9号議案 事務局職員の給与に関する規程(規程第29号)の改正について  第10号議案 監事監査規程の制定について  第11号議案 理事の派遣について  第12号議案 理事の選任について  (報告事項)  社協ふくしのつどいについて/令和6年度事務局体制について/令和6年度会議開催予定について 他</p>	
---	--

## (2)法人経営の強化

事業内容	事業実績	事業効果・評価等
1. 適正な財務管理	(1) インボイス制度への対応 (2) サーバーの入れ替え、セキュリティシステムの見直し	○ インボイス制度開始に伴い職員研修を開催して共通認識を図った ○ セキュリティ機能が強化され、また、経費削減をすることができた

## (3)地域における公益的な取り組み

事業内容	事業実績	事業効果・評価等
1. 国分寺市社会福祉法人連絡会の推進	(1) 役員会の開催(4回) *9月28日・11月30日 12月21日・6年2月22日 (2) 総会(1回) *9月28日 (3) 地域公益活動の実施 ① 「フードドライブ」の実施 期間:6年2月19日~3月1日 協力法人:9法人(12事業所) 実績:105kg ② 「令和6年能登半島地震」支援金募金箱の設置 期間:6年1月~3月 協力法人:3法人 募金実績:26,517円	○ 組織体制や会則を見直したことにより、会員の総意が反映されやすい連絡会組織となった ○ 令和6年能登半島地震を受け、災害時の社会福祉法人の二次避難所や福祉避難所の運営について、市防災安全課と情報共有を行った ○ 各会員の課題や法人連絡会に求めることについて共有を行った ○ 広報誌(国分寺市社会福祉だより「ふくし」2月1日号)で、フードドライブの実施と併せて法人連絡会会員の紹介とPRを実施した

## (4)地域福祉活動計画の推進

事業内容	事業実績	事業効果・評価等
1. 地域福祉活動計画の推進	(1) 国分寺市地域福祉活動計画推進・評価委員会の開催(2回) *8月31日・12月19日	○ 第4期国分寺市地域福祉活動計画の進捗状況の報告を行い、次期計画策定に向けた協議・検討を行った

### (5) 事務局機能の強化

事業内容	事業実績	事業効果・評価等
1. 事務局機能の強化	(1)管理職会議の開催(月1回)	○ 法人運営・法人経営や業務実施における進捗状況などの課題を共有し、課題解決に向けて取り組んだ
	(2)正職会議の開催(4回) *6月18日・9月12日 12月12日・6年2月20日 (3)人材評価の導入 (4)定款・規程等の整備	○ 各担当業務の進捗状況や課題等の共有を行い、課題解決に向けて、横断的な連携を図った ○ 人材評価の導入により、職員の意識が高まった ○ 法令に従い適正に整備した
2. 苦情解決システムの構築	(1) 苦情解決第三者委員会(1回) *7月13日 (2) 第三者委員 *輿水 香氏・若島 礼子氏	○ 本会に対する苦情はなかったが、各事業に対する市民からのご意見を第三者委員へ報告・助言をいただき、本会が提供する福祉サービスの質の向上、取り組みに繋がった

### (6) 連絡調整機能の充実・強化

事業内容	事業実績	事業効果・評価等
1. ふくしのつどいの実施	(1)「第10回 社協ふくしのつどい」 *開催日:6月10日 *場所:国分寺市立いずみホール *来場者:175名 *表彰対象:25名 感謝:50名 (内容) *第一部:式典 *第二部:記念講演「今こそ地域の底力～ひろがる・つながるコミュニティの輪～」 *講師:堀尾 正明氏(フリーキャスター)	○ 法人化55周年事業として開催 ○ 地域の発展に功績のあった方々に感謝を伝えるとともに、社協の周知と誰もが安心して暮らせるまちづくりへの参加と理解を深めていただく機会となった
2. 自治会町内会連絡会の開催	(1)自治会町内会連絡会の開催(市共催) 第1回:5月25日、27日 第2回:10月28日 内容:講演会および事例紹介 テーマ:「地域の中で進めるデジタル活用」	○ 参加しやすい環境づくりのため、オンラインとのハイブリッド方式で開催した ○ 第2回は講演会とあわせて市内で先進的に取り組んでいる会からの事例紹介を行った
3. 地域懇談会の開催	(1)つながる懇談会の開催(2回) ① 本多連合町会:11月11日 ② 戸倉自治会:6年1月14日	○ 地域住民と対話をする機会をつくることで、本会が取り組む事業や役割を深くご理解いただく機会となった ○ 当日いただいたご意見や事前および事後のアンケート内容を踏まえ、次期活動計画(令和6年度策定予定)に反映させる

## (7) 広報力の強化

事業内容	事業実績	事業効果・評価等
1. 情報発信	(1) 社会福祉だより「ふくし」の発行 発行: 2回(5月1日・6年2月1日) 発行部数: 71,700部	○ 全戸配布の他、公共施設・関係機関等へ配架し、本会が取り組む事業を市民および関係機関等に幅広く周知し、地域福祉への参画を呼びかけた
2. マスコットキャラクターの活用	(1) マスコットキャラクター「ふくすけ」 ① 新ポーズの作成 ② グッズの作成(缶バッジ)	○ 本会が発行する「ふくし」をはじめ、リーフレットやチラシなどでマスコットキャラクターを活用し、事業の周知を図った

## (8) 自主財源の確保

事業内容	事業実績	事業効果・評価等
1. 会員会費増強運動	強化月間: 7月1日～31日 会費実績総額: 5,125,871円 会員数合計: 12,543人 (寄付者含む)	○ 団体の定例会参加や企業訪問、郵送等で積極的に協力を呼びかけた ○ 戸別協力を再開した自治会もあり、前年度より実績は増加した
2. 自主財源の確保	(1) ふれあい募金箱 *実績: 150,662円(48か所分)	○ 新規協力店が加わり、現在50か所に募金箱を設置している
	(2) 社会貢献型自動販売機(4か所) *実績: 553,507円	○ 前年度から増額した
	(3) 有料広告の掲載 *掲載: 社会福祉だより「ふくし」	○ 広告代理店経由での広告募集を導入し、新規広告(4件)が増えた
	(4) 使用済み切手・インクカートリッジ・書き損じはがき・CD/DVD *実績: 43,945円	○ ふくし等で広報を行い、市民に協力を呼びかけた
3. 募金事業	(1) 歳末たすけあい運動 *実施期間: 12月1日～31日 *募金実績: 4,627,521円 【街頭募金】 *実施日: 12月1日 *場所: 国分寺駅構内 *募金額: 90,330円	○ 「第2回自治会・町内会連絡会」で説明と協力依頼(募金袋の変更) ○ 国分寺市薬剤師会、国分寺市商店会連合会、国分寺青年会議所、市内企業等を通じて募金箱を設置 ○ 募金額⇒街頭募金、戸別募金を再開した自治会等の影響から増額
	(2) 赤い羽根共同募金運動 *実施期間: 10月1日～3月31日 *募金実績: 3,642,800円 【街頭募金】 ① 地区協力会、前年度受配団体等 *実施日: 10月1日 *場所: 国分寺駅構内 *募金額: 105,573円 ② 国分寺市軟式野球連盟少年の部 *実施日: 10月21日 *場所: 国分寺駅・西国分寺駅 国立駅北口 *募金額: 535,262円	○ 地区協力会で承認された事業計画・予算に沿って運動を実施 ○ 自治会・町内会をはじめ、市内小中学校、市内で活動している団体や福祉関係施設に協力依頼 ○ 地域配分(B配分)(令和5年度申請・6年度使用分)について、募金および受付を実施 ○ 配分推せん委員会で配分推せん決定された内容について東京都共同募金会に推せんし、承認された ○ 募金額⇒自治会・町内会による協力は減額となったが、職域団体募

	<b>【国分寺地区協会の運営】</b> ①理事・監事会の開催(2回) ＊開催日:8月21日・6年1月22日 ②配分推せん委員会の開催(1回) ＊開催日:6年1月22日	金、街頭募金は増額となり、昨年に近い数字となった
--	---	--------------------------

### (9)災害に備えた取り組み

事業内容	事業実績	事業効果・評価等
1. 災害に備えた取り組み	(1)「国分寺市防災フェスタ」に参加 ＊開催日:9月24日 ＊内容 ①「災害ボランティアセンターのPR」 ②「防災グッズについて考えよう」 (2)「災害市震災対応訓練関係機関担当者会議」に参加(2回) ＊開催日:5月24日・6月28日 (3)「国分寺市防災会議」に参加 ＊開催日:7月7日 (4)「防災まちづくり学校」に協力 ＊開催日:10月6日 ＊内容:「災害時の役割」「クロスロードゲーム」 (5)「国分寺青年会議所」との合同研修の開催 ＊開催日:7月21日 ＊内容:「お互いの組織を知る」「災害時における社協の取り組みについて」「クロスロードゲーム」 (6)「市内地域活動支援センター(3か所)」との合同研修の開催 ＊開催日:11月20日 ＊内容:クロスロードゲームや非常食の試食等を実施 (7)社協職員災害担当 PT(プロジェクト)の設置 ＊開催日:6月12日・8月24日・11月1日 (8)職員研修 ＊開催日:7月21日 ＊内容:全職員を対象に職員初動マニュアルの内容と、災害時の対応について確認を行った。 (9)令和6年能登半島地震への対応 ① 支援金募金箱の設置 募金総額:138,234 円 ② 本会役職員による街頭募金の実施	○ 市民が楽しく参加できる内容とし、世代を問わず多くの方に参加いただくことができ、災害について自分事として考えるきっかけづくりと災害 VC の PR を行う事ができた  ○ 共助力をテーマに、法人の事業説明と併せて、災害時の役割、社協が災害に取り組む意味を伝えた  ○ お互いの組織を改めて知るとともに、協定締結の経緯や内容について共有を行った ○ 日ごろから顔の見える関係づくりのきっかけとなった  ○ 障害分野における災害時の対応について情報共有を行った  ○ 防災フェスタ、研修の開催、マニュアルの見直し、防災倉庫の備品整備を行い、通年を通して災害対応に取り組んだ ○ 「社協役職員の災害時行動マニュアル」の確認と情報共有を行った ○ 平常時から職員の災害対応への意識を高めるよう、定期的な研修を実施していく  ○ 本会事務所窓口(3か所)や市内の店舗などにも設置協力いただき、支援金募金箱を設置し、中央共同募金会宛に送金した

	実施日:6年1月11日 場所:国分寺駅 募金総額:457,583円 ③ 職員派遣 派遣日:6年3月7日~13日 派遣先:石川県内灘町・穴水町 災害ボランティアセンター	○ 義援金(227,583円)と支援金(230,000円)に分けて、中央共同募金会宛に送金した ○ 東社協からの派遣要請を受け、関東Aブロックとして職員1名を派遣し、災害ボランティアセンターの運営支援を行った ○ 活動内容を職員間で共有し、今後のマニュアル作成や災害時対応に活かしていく
--	--	---

## 2. ボランティアセンター担当

小地域福祉活動や地域のネットワークづくり、ボランティア・市民活動の推進を図る拠点として「ボランティア活動センターこくぶんじ(略称「VC」)」を設置、運営した。また、「ボランティア活動センターこくぶんじを街づくりの拠点に」を目標に、「市民のための市民の参画によるボランティアセンターづくり」をめざし、「ボランティア活動センターこくぶんじ運営委員会」を設置した。

《職員体制》

センター長(主任):1名 主事:1名 嘱託職員3名 臨時職員 2名

### (1) ボランティア・市民活動の推進

事業内容	事業実績	事業効果・評価等
1. ボランティア活動センターこくぶんじの運営	(1) ボランティア活動の相談・コーディネート *施設・団体:23件 (継続2件、単発21件) *個人:20件※見守り・相談のみも含む (継続16件、単発4件) (2) 「ここねっとサポーター制度」の設置 *登録者:394名(新規100名)	○ 主に国分寺市内の団体・個人からのボランティア受け入れの相談や、ボランティア活動希望者からの相談を受け、コーディネートを行った ○ ボランティア活動団体に活動継続、展開、会員加入等の助言、協力をするとともに、個人ボランティアに対してボランティア活動の原則、注意事項の説明及び相談・助言を行った
2. 「ボランティア活動センターこくぶんじ運営委員会」の設置	(1) 「ボランティア活動センターこくぶんじ運営委員会」の開催 *定例会:6回 *シンポジウムプロジェクト:2回 (2) 「第10回 国分寺の未来を考えるシンポジウム」の開催 *テーマ:子どもを育む国分寺Part2~話そう・つながろう「みんなの居場所」~ *開催日:6年2月12日 *会場:cocobunji プラザリオンホール	○ ボランティア活動センターこくぶんじ運営ビジョン(2024~2028)について、運営委員とともに内容を熟考し、策定に至った ○ シンポジウム開催に伴い、VCを周知する場となった

	<p>*参加:135名  *共催:国分寺市  *後援:国分寺市教育委員会、こくぶんじ観光まちづくり協会</p> <p>【第一部 活動の発表】  *進行:枝見 太郎氏(VC運営委員長)  (登壇者)  ①地域福祉コーディネーター(国分寺市委託事業)  ②東京学芸大学地域子ども会活動サークルむぎのこ国分寺班  ③小金井市立緑中学校放課後カフェ</p> <p>【第二部 講演】  *講師:西川 正氏(NPO法人ハンズオン埼玉)</p>	
3. 「団体登録制度」の実施	<p>(1) ボランティア・市民活動団体の相互の情報交換や協力、連携を推進し、活動がより効果的に展開することを目的として「団体登録制度」を実施した  (2) 「登録団体連絡会」の開催(2回)  *開催日:7月19日、6年1月12日</p>	<p>○ 「登録団体連絡会」の開催により、登録団体同士の情報交換、団体運営の課題等の抽出に至った  ○ 1回目は34団体・36名、2回目は41団体・42名の参加があった</p>
4. 会議室の貸出	<p>(1) 会議室(A・B)の貸出  *年間延べ貸出件数:661件  (登録団体390件 福祉関係団体14件 社協関係257件)</p>	<p>○ ボランティア・市民活動支援の一環として、登録団体、会員会費に協力いただいている自治会・町内会、社協団体会員等を対象に、会議室の無料貸出を行った</p>
5. 地域ふれあい活動備品の貸出	<p>(1) 地域ふれあい活動備品の貸出  *貸出機材・備品個数:656個  *貸出件数:74件</p>	<p>○ 地域のふれあい活動やボランティア活動に必要な機材・備品の貸出を行った</p>
6. 「車いす貸出事業」の実施	<p>(1) 「車いす」の貸出  *貸出件数:97件  (VC44件、社協事務局53件)  (2) 「車いすステーション」の設置  *設置数:45か所  *貸出件数:477件</p>	<p>○ 利用者の用途により、自走式・介助式の車いすの貸出を行った  ○ 返却された車いすは月2回、車いす整備ボランティアにより点検と整備を行った</p>
7. 「ボランティアステーション」の設置	<p>(1) 本会事業の趣旨にご賛同いただいている市内の各協力店や事業所、個人宅等を「ボランティアステーション」と総称して、市民への周知・啓発を行った</p>	<p>○ 車いすステーションや募金箱設置、イベント等のチラシの配架やポスターの掲示等、ご協力いただいた</p>
8. ボランティア保険等の加入受付	<p>(1) ボランティア保険の受付業務を行った(前年度より563件減)  (2) 東京都社会福祉協議会の行事保険受付業務を行った  *行事保険受付件数:136件  *当日参加対応型行事保険受付件数:29件</p>	<p>○ ボランティア活動を安全安心に行うために、ボランティア保険の加入を促した  ○ 令和6年度より保険料の支払い方法が原則振込みに変更することを周知した</p>

※8. (1) ボランティア保険プラン別加入状況

基本コース			天災コース			加入者総数
Aプラン	Bプラン	Cプラン	Aプラン	Bプラン	Cプラン	
1950	67	7	2,888	4	9	4,925

(2) 広報活動事業(情報収集・発信)

事業内容	事業実績	事業効果・評価等
1. 「ようこそボランティアの家へ」の発行	(1) ボランティア活動のガイドブック「ようこそボランティアの家へ」を発行・活用した *発行数数:815部	○ ホームページへの掲載については、広く周知可能な電子化を図った
2. ボランティア・市民活動の情報提供	(1) 国分寺市社会福祉だより「ふくし」にて、情報提供を行った(年2回発行、全戸配布)	○ ボランティア情報、事業内容等を周知した
3. 「ボランティア活動センターこくぶんじ」のPR強化	(1) SNS の活用 *VC ホームページ・ブログ・メールマガジン・YouTube (2) メールマガジン *登録者:473名 (3) Instagram の開設(新規)	○ ボランティア活動の啓発、情報提供を行うとともに、問い合わせや要望を受けた
4. ロゴマークの活用	(1) ロゴマークをチラシやパンフレット等に掲載した	○ 積極的な活用により、広報活動の充実を図った

(3) 研修・講座等によるボランティア活動の普及・推進

事業内容	事業実績	事業効果・評価等
1. 「2023 夏体験ボランティア」の実施	(1) 「2023 夏体験ボランティア」 *体験期間:7月21日~8月31日 *活動場所:市内の高齢者・障害者・児童関係施設やボランティア・市民活動団体、NPO 法人等 *参加者:75名(延べ92名) *活動プログラム:49件(参加があったのは33件) (2) 「事前説明会」 *実施日:7月9日(32名参加) *その他随時個別に対応した	○ 夏休みを利用してボランティア活動を体験し、自分や家族が住んでいる地域社会や福祉への理解・関心を高め、社会参加への意欲を高めることに寄与した ○ 新型コロナウイルス感染症の分類が5類になり、参加者は昨年対比で大幅増となった ○ 複数の活動プログラムへの参加や、複数日活動するという熱心な参加者が増えた
2. 「ふくし体験プログラム」の実施	(1) 市内小学校などからの依頼に基づき実施した(19件)	○ 活動内容によっては協力者・団体とともに実施した
3. 「ボランティア講座」の開催	(1) ボランティア講座の開催 *テーマ:「対人関係の極意を学ぶ~自分を支える力を身に付けよう~」 *開催日:6月4日 *会場:cocobunji プラザリオンホール *参加:43名 *講師:高尾 都茂子氏(一般社団法人東京都クリエイション協会)	○ コロナ禍で、地域活動を控えていたボランティアに活動の再開を呼びかけるとともに、今後対面での機会が増えることを想定し、対人関係を学ぶ講座を行いスムーズに復帰できるよう促した ○ 広く市民に呼び掛け、ボランティアに関わるきっかけづくりの場として開催した

※2. (1)「ふくし体験プログラム」実施 一覧表

No.	学 校	学年	実施日	校時	分野	内 容
1	第一小学校	5・6	9月8日	3～4	障	災害クロスロードゲーム
2		3	10月30日	3～4	障	視覚障害者の話・ガイドヘルプ
3		4	6年3月14日	3～4	障	オストメイトの話
4	第二小学校	4	10月17日	5～6	障	視覚障害者の話・点字体験
5		3	11月30日	3～4	障	聴覚障害者の話・手話体験
6	第三小学校	3	10月31日	2～4	障	視覚障害者の話・点字体験
7	第四小学校	4	10月12日	3～4	障	車いす体験
8			10月13日	2～4		
9	第五小学校	4	6年2月27日	3～4	障	視覚障害者の話・ガイドヘルプ
10	第六小学校	5	10月24日	2～4	障	車いす体験
11		3	6年2月13日	5	障	視覚障害者の話・盲導犬について
12	第七小学校	3	6月21日	2～4	障	車いす体験
13	第八小学校	4	6年2月2日	3～4	障	視覚障害者の話・ガイドヘルプ
14	第九小学校	3	9月28日	3～4	障	聴覚障害者の話・手話体験
15		4	12月12日	3～4	障	視覚障害者の話・点字体験
16	第十小学校	3	6年2月8日	3～4	障	聴覚障害者の話・手話体験
17		6	6年3月12日	2～3	障	災害クロスロードゲーム
18	国分寺市民生・児童 委員 高齢者部会		12月7日	10:00～ 11:30	高	高齢者疑似体験
19	国分寺市民生・児童 委員 障害者部会		6年1月15日	13:30～ 15:00	障	車いす体験

<協力者>NPO 法人 視覚障がい者ネットワークコトリナ、手話サークル国分寺、鈴木さん、田村さん、地域活動支援センターつばさ、新井さん、宇根さん、奥さん、近藤さん、笹岡さん、佃田さん、東経大寺島ゼミ、けやきの会

(4)「ここねっと」の啓発・推進

事業内容	事業実績	事業効果・評価等
1. 「ここねっと」の啓発・推進	(1) 住民一人ひとりが地域に関心を持ち、地域の取組みとして進められるように、本会他担当とともに「ここねっと」を多岐にわたる地域活動の総称として全市の啓発した	○ 市内のイベントや行事・会合に参加し、地域の問題や課題を把握するとともに、実情に応じた事業の企画・提案を行った

※1. (1)「市内のイベントや行事・会合等への参加」

①連絡調整活動・ボランティア関係連絡会・研修会等への参加(オンラインでの参加含む)

研修会名等	日程
区市町村ボランティア・市民活動センター長会議	12月6日、6年2月15日
区市町村ボランティア・市民活動推進事務局連絡会議	4月19日、7月26日、10月19日、6年1月18日
区市町村ボランティア・市民活動センター運営委員及びセンター長等合同会議	9月15日
北多摩西部ブロックボランティア担当職員連絡会(幹事:当社協)	5月30日、8月29日、12月22日、6年3月1日
市区町村災害ボランティア担当者会議	4月19日、6年2月28日
夏のボランティア体験事業連絡会	4月19日、10月19日

五小と地域の方の顔合わせ	4月17日
第一小学校地区 地域支え合い懇談会	4月17日、6年2月29日
国分寺青年会議所まちづくり超会議(8月度事業を考える会)	4月18日、6月13日、7月5日、7月25日、8月21日、
国分寺市公民館運営審議会	4月28日、5月26日、7月28日、10月23日、11月24日、6年2月9日、2月16日
もとまち地域会議	5月9日、11月11日
傾聴ボランティアグループ「かたらい」定例会	5月16日
国分寺障害者団体連絡協議会企画実行委員会	5月18日、6月6日、7月24日、9月29日、6年2月21日
おとなりさん。けやき公園(デイサービス)運営推進会議	5月22日
もとまちサポート会議	5月31日、6月14日、7月12日、9月20日、11月22日、6年1月17日、3月27日
五中学区地域懇談会(国分寺市青少年育成北地区委員会主催)	6月6日
国分寺市小中学校長会	6月7日
国分寺市寿奉仕団総会	6月22日
こくぶんじ・みんなの居場所づくり連絡会	6月24日
国分寺市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定検討委員会	6月28日、8月30日、11月15日、6年2月14日
地域福祉推進協議会	6月29日、6年2月21日
ぽかてら(生きづらさを抱えた当事者の居場所)	6月30日
都内子ども食堂関係者向け学習会	7月7日
ぶんぶんウォーク 2023 実行委員会	7月18日、10月10日、11月1日
本多地域会議	7月26日、6年3月26日
手話サークル国分寺講演会	7月27日
国分寺地区連絡協議会(四者協)	8月22日
もとまち公民館まつり実行委員会	9月12日
民生委員・児童委員高齢者福祉部会との懇談会	9月28日
社協役員研究協議会	9月29日
高齢者生きがい・助け合い活動研修(基礎研修)	10月3日
国分寺市民フォーラム	10月5日
国分寺市民防災まちづくり学校	10月6日
支援力アップ塾企画・評価委員会	10月6日、6年1月16日、3月21日
令和5年度みんなで考える地域の交通安全懇談会(国分寺高校主催)	10月28日
関東ブロック県・政令市社協研究協議会	11月16日
3地活！社協合同防災企画	11月20日
防災まちづくり27会講演会	11月30日
災害ボランティアコーディネーター養成講座	12月15日
国分寺市地域防災計画見直しに向けた市民懇談会	12月21日
地域福祉コーディネーター地区懇談会	12月22日
令和4・5年度国分寺市教育委員会研究協力校研究発表会	6年1月26日
令和5年度地域福祉フォーラム 東京力×無限大	6年1月27日
令和5年度地域福祉コーディネーター連絡会	6年2月16日
令和6年度版ボランティア保険等説明会	6年2月27日
いきいき高齢社会をめざす市民の集い	6年3月1日
早実総合全体発表会	6年3月19日

## ②イベント等への参加

イベント名	内容	日程
並木公民館まつり	並木公民館にて点字体験	5月14日
国分寺障害者団体連絡協議会 バスハイク	山梨 大石公園、山梨県立富士山世界遺産センター	5月27日
2023 ぶんじ子どもフェスタ	都立武蔵国分寺公園にて点字体験	8月26日
防災フェスタin国分寺	災害 VC の PR と防災グッズ選び	9月24日
国分寺障害者団体連絡協議会 運動会	お楽しみ運動会	10月7日
もとまち公民館まつり	もとまち公民館にて点字体験	10月15日
ぶんぶんウォーク 2023	ワークショップ(水引で小物づくり)	11月18日

## (5)「地域支え合い活動(見守り・声かけ活動)」の推進

事業内容	事業実績	事業効果・評価等
1. 「地域支え合い活動(見守り・声かけ活動)」の推進	(1) お互いに「見守り・見守られる」関係であることを意識した「地域支え合い活動」の推進にあたり、協力者には、黄色の腕章の貸出を行った	○ 市内小学校の入学説明会の際に配付したチラシを見て、協力を繋がることもあり、地域活動の周知となった

## (6)「ここねっと推進助成事業」の実施

事業内容	事業実績	事業効果・評価等
1. 「ここねっと推進助成事業」の実施	(1) 「歳末たすけあい・地域福祉活動募金」の翌年度使用分を財源として、国分寺市内で地域福祉活動の推進を目的に取り組んでいる登録団体に助成を行った	○ 活動に必要な助成を行うことで、各団体が行う市内地域福祉活動の推進に繋がった

※1. (2)「ここねっと推進助成事業」申請および助成内容について

説明会 (申請団体は参加必須)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全登録団体へ事業のパンフレットと申請書を送付した</li> <li>・第2回登録団体連絡会と併せ、説明会を開催</li> <li>・上記への参加が難しい場合、個別に対応</li> <li>・未登録団体については、VC ホームページで案内</li> </ul>
受付期間 (立ち上げ費は随時申請可)	<b>【前期】</b> 3月22日～4月14日 <b>【後期】</b> 8月1日～8月31日
助成金審査会	<b>【前期】</b> 4月24日 <b>【後期】</b> 9月26日 (会場:VC2 階会議室)

<助成内容>

助成区分	上限額	自主財源	対 象
日常活動費	5万円	各種法人:1/2 その他:1/4	年間を通して日常的に(原則月1回以上)実施する地域福祉活動事業
イベント費	5万円		原則として1回で完結する地域福祉活動事業
立ち上げ費	3万円	なし	立ち上げ1年未満の団体が運営に必要とする費用

①日常活動費(計7件 295,000円)

No.	団体名	事業名	助成金額(円)
1	雪どけ	居場所づくり事業	50,000
2	国分寺の不登校を考える会	学校に行きづらいお子さまと家族をサポートする活動	50,000
3	マジックサークル木曜会	マジックによる地域交流活動	50,000
4	特定非営利活動法人 ひょうたん島	ワンコイン講座・ひょうたん島「つうしん」の発行	50,000
5	こくぶんじかん編集室	フリーペーパー制作	50,000
6	東京学芸大学地域子ども会活動サークルむぎのこ 国分寺班	地域の子どもと遊ぶことができる場の提供事業	20,000
7	ひょうたん島サロン	地域の元気な高齢者のサロン	25,000

②イベント費(計9件 370,000円)

No.	団体名	事業名	助成金額(円)
1	内藤・日吉地域連合防災会	防災フェスタ	50,000
2	こくセージ	市民が気軽に集ってお話し出来る場作りと小さな地元メディア	50,000
3	廃棄物減量を推進する会(ハイキー)	市内小学校へのゲストティーチャー派遣事業	30,000
4	特定非営利活動法人 国分寺市にふるさとをつくる会	多摩の自然を楽しく学ぶ会	50,000
5	国分寺市聴覚障害者協会	講演会(手話に関する活動)	40,000
6	防災まちづくり27会	防災講演会(ペットも家族・こんな時どうする?)	30,000
7	国分寺市障害者福祉を進める会	障害福祉の理解をすすめるカレンダー制作事業	50,000
8	本多連合町会	地域と中学校のコラボレーション「地域の安全・安心を考える会」地域交流事業	30,000
9	なないろ舎	不登校や発達不安で悩んでいる親子のための講演会	40,000

③立ち上げ費(計2件 50,000円)

No.	団体名	事業名	助成金額(円)
1	並木町防災準備会	並木町防災会設立準備	30,000
2	バードライフサポート虹いろ	活動を広く知ってもらうための広報活動	20,000

(7)「ひとり暮らし高齢者等地域交流会」の実施

事業内容	事業実績	事業効果・評価等
1. 「ひとり暮らし高齢者等地域交流会」の実施	(1) 下記参照※ 70歳以上のひとり暮らし高齢者を対象に、ボランティアの協力を得て、地域住民の交流会を実施した	○ 令和5年度は新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行したため、調理飲食等も含め、実施をする会が増えた ○ 参加者が増えている会も多く、外出および交流の大切な機会となった
2. 連絡員会議の開催	(2) 計3回の連絡員(各会の代表及び会計)会議を開催した。	○ 各会の実施内容等の情報交換や課題を共有することができた

※1. (1) 令和5度 地域交流会地区別実施回数

地域交流会名	地区	実施回数(回)			在籍人数(名)	
		訪問	会場	合計	参加者	ボランティア
さつき会	東元町・南町		6	6	35	23
あずま会	本町・本多		8	8	23	9
こいがくぼ会	東恋ヶ窪 2～3 丁目	1	4	5	8	5
きたこい会	東恋ヶ窪 4～6 丁目		4	4	9	6
いずみ会	西元町・西恋ヶ窪・泉町		4	4	26	14
むらさき会	戸倉		4	4	22	17
すみれ会	日吉町・内藤		6	6	12	12
ささの会	東戸倉		8	8	10	7
たちばな会	新町・並木町・北町		6	6	21	8
ふれあい会	富士本・光町・高木町・西町		6	6	17	22
合計		1	56	57	183	123

(8)「見守り訪問事業」の実施

事業内容	事業実績	事業効果・評価等
1. 「見守り訪問事業」の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>*利用者数:29名(年度途中中止者含む)</li> <li>*年度末利用登録者数:23名</li> <li>*訪問活動を行ったボランティア数:20名</li> <li>*年間延べ訪問回数:379回</li> <li>*新規相談利用件数:12件 (10件訪問決定)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ひとり暮らしの高齢者や日中独居の方、その他高齢者に限らず見守りを必要とされる方に、見守りサポーター(ボランティア)をコーディネートした</li> </ul>

(9)「生活応援事業」の実施

事業内容	事業実績	事業効果・評価等
1. 「生活応援事業」の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) フードドライブ <ul style="list-style-type: none"> <li>*寄付総重量:2680.7kg</li> <li>*配付総重量:2570.9kg</li> </ul> </li> <li>(2) 6年3月まで計12回、食品の無料配付と自立支援担当による暮らしの相談を行った</li> <li>(3) 寄付金協力:65,727円</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○市報やチラシ等での周知により、70件の新規利用につながった。併せて、フードドライブの継続した協力者も増えた</li> <li>○配付用食品の詰め合わせにのべ58名のボランティアにご協力をいただいた</li> </ul>

協力(順不同):市民の皆さん、生活協同組合パルシステム東京 府中センター、コープ国分寺内藤店、株式会社アンジェリカ、深田記念館 国分寺教会、日立製作所 中央研究所、元町親交会、社会福祉法人 Annbee、第四小学校学童 colors、一般社団法人 OSUSOWAKE、東京経済大学、早稲田実業学校、OZEC 国分寺、いなげや国分寺東恋ヶ窪店、ina21 国分寺西恋ヶ窪店、NPO 法人 フリー・ザ・チルドレン・ジャパン、国分寺市、国分寺市赤十字奉仕団、国分寺マルイ、ふらっとぱれっと

(10)「いきいきふれあいサロン」活動支援

事業内容	事業実績	事業効果・評価等
1. 「いきいきふれあいサロン」活動支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 登録団体連絡会等を通し、活動に対する現状把握や情報共有を行った</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「ここねっと推進助成事業」の利用等を含め、活動への協力について模索した</li> </ul>

### (11)「災害ボランティアセンター」への取組み

事業内容	事業実績	事業効果・評価等
1. 「災害ボランティアセンター運営マニュアル」	(1) 「災害プロジェクト」でマニュアルの見直しを検討した	○ 「災害ボランティアセンター設置訓練」は実施できなかった
2. 「災害支援ボランティア登録制度」の設置・講座の開催	(1) 災害支援ボランティア登録制度設置及び、それに伴う講座の開催の実施に向け、関係機関等と検討を行った	○ 関係機関との連携により実施を目指す
3. 「北多摩西部ブロック災害ボランティアセンター相互援助協定」に基づく連携	(1) 担当者会議の開催 (2) 合同研修会の開催 *開催日:12月22日 *会場:cocobunji プラザリオンホール *内容:地図ワーク・図上訓練 ① 大規模災害時(多摩東部直下地震及び水害時)を想定 ② シートへ多摩東部直下地震の震度分布を色塗り ③ 別のシートへ水害時の浸水被害を色塗り ④ 集合住宅・集会所等をシールでマーク ⑤ 集合住宅は分かる範囲で階数・エレベーターの有無を確認	○ 幹事社協として担当者会議を開催し、北多摩西部ブロック社協の連携を図った ○ 事前に発災時にニーズが多く挙げられる集合住宅および集会所をマークし、各社協内で周知する。また、広域での避難者受け入れを想定し、ブロック内でも共有を行い、対応について検討を行った
4. 「災害ボランティアセンター」資機材の整備	(1) ホワイトボードシート(マグネット)の購入等、開設に必要な資機材の整備を行った。	○ 災害時の状況に応じて対応できる資機材を模索し、整備を行っていく
5. 関係機関との連携強化【再掲】	(1) 青年会議所と社協が締結した、「災害時における協力に関する協定」に基づき、平常時から情報交換を行い、相互に連携・協力するため、災害等支援活動に関する研修会を実施 *開催日:7月21日 *会場:cocobunji プラザリオンホール	○ 災害時の取り組みを含め、組織間の情報交換等により、連携強化を図った

### (12)その他

事業内容	事業実績	事業効果・評価等
1. 学生ボランティア等支援	(1)早稲田実業学校(中等部1年生240名)への支援 ① ボランティア講演会 開催日:6月19日 講師:枝見 太郎氏(VC運営委員長) ② 総合的な学習の時間の一環で行われたボランティア活動のコーディネートを実施 *7月10日、11日	○ 活動先43件をコーディネートした ○ 講演会および活動をまとめた発表会への案内をいただき、参加と発表に対してのコメントを行った

	(2) 東京経済大学 TKU Unlimited への支援 ① イベント「オシャレなフードドライブを考えよう」へ参加しVCの取組みについて説明(7月5日)	○ イベント後も生活応援事業の配付食品の詰め合わせ時に参加いただくなど、関係を構築することができた
2. 「国分寺市障害者団体連絡協議会企画実行委員会」への参加	(1) 国分寺市障害者団体連絡協議会が、市内在住の障害のある方々の親睦と交流を目的に実施する「バスハイク」と「お楽しみ運動会」のボランティア・コーディネートのため、担当職員が企画実行委員会に参加	○ 5月27日のバスハイクでは1名、10月7日のお楽しみ運動会では2名のボランティア調整を行った
3. 通年受付の自宅でできるボランティアの実施	(1) 不要になった本・CD・DVD・ブルーレイ等の回収 (2) ウエスの作成	○ 本などは、査定金額が本会へ寄付された(金額 26,340 円) ○ 計 5,889 枚の寄付を受け取り、必要とする市内高齢者施設などへお渡しし、ご利用いただいた

### 3. 介護支援ボランティア(国分寺市元気高齢者地域活躍推進事業)担当

(国分寺市委託)

事業内容	事業実績	事業効果・評価等
1. 介護支援ボランティア事業の実施	(1) 市内在住で65歳以上の元気な高齢者を対象に、ボランティア活動を通して、社会参加や地域貢献をすることで、高齢者自身が地域の中でより元気にすごせること(介護予防)を目的に実施 (2) 「説明会・講演会」の開催(3回) *第1回 5月16日 参加者:3名(新規登録者:2名) *第2回 10月11日 参加者:40名(新規登録者:26名) *第3回 6年3月17日 参加者:40名(新規登録者:7名) (3) 年間新規登録者数:42名 令和5年度未登録者数:82名 (4) 換金希望者:21名 換金額合計:51,600円	○ 施設の入入れの再開や、様々な活動が活発になり、登録者も増えた ○ 今後、未活動の登録者を活動につなげて行くことも検討する
2. 受入先の確保	(1) 登録施設数:33施設 実受入施設数:13施設 活動回数(延べ):1,290回	○ 5月に新型コロナウイルス感染症が5類に移行されたことにより、施設の入入れも再開された
3. 施設・ボランティアの相談受付	(1) 介護支援ボランティアおよび受け入れ施設等からの電話相談、窓口での相談を行った	○ 登録者と施設等との調整を行った

#### 4. 子育て支援担当《国分寺市ファミリー・サポート・センター》(国分寺市委託)

国分寺市内在住で生後57日から満12歳の子どもの保護者で子育てを手助けしてほしい(利用会員)とお手伝いができる人(援助会員)の相互援助活動支援としてファミリー・サポート・センター事業を実施した。

《職員体制》

センター長(アドバイザー兼務):1名 アドバイザー3名

##### (1)講習会等の実施

事業内容	事業実績	事業効果・評価等
1. 援助会員講習会	(1)援助会員講習会開催【年3回】 *第1回 5月23～26日 受講者21名うち登録者17名 *第2回 10月24～27日 受講者10名うち登録者9名 ※第1回休講講座分受講者5名 *第3回 6年2月6～9日 受講者10名うち登録者8名 ※第1回休講講座分受講者5名	○ 援助会員の養成を目的として新たに34名が登録した
2. フォローアップ研修等	(1)応急救護・ヒヤリハット検証開催 *第1回 5月24日 受講者4名 *第2回 10月26日 受講者4名 *第3回 6年2月9日 受講者2名 (2)「こどもの発達支援センターつくしんぼ」見学研修 *第1回 6月15日 受講者5名 *第2回 11月16日 受講者6名 (3)援助会員フォローアップ研修 *9月14日 受講者19名 *内容:やえちゃんの手遊び歌教室 *講師:八重幡 典子氏(ストーリーテリング愛依の風)	○ 援助会員のスキルアップ安全・安心な活動に取り組むため実施
3. 交流会	(1)利用会員・援助会員交流会 *7月22日 参加者12名 ※内訳:利用会員1名 援助会員11名) *内容:快眠のコツ教えます *講師:中村 太一氏(フランスベッド株式会社スリープアドバイザー)	○ 利用会員、援助会員の交流を目的に開催 ○ 援助会員同士の交流を実施することができた

##### (2)事業説明会

事業内容	事業実績	事業効果・評価等
1. 事業説明会	(1)こっこっこ月間 *開催日:6年1月27日 (土曜出張相談窓口に合わせてイベント開催) (2)産婦育児相談	○ 会員拡大のため、市内の公共施設等にチラシを配布するとともに、ファミサポ事業の PR や制度への理解を深め利用促進を図った

	『産婦・育児相談』の会場に出張し、相談と登録説明開催	
2.親子ひろば等での出張説明会	(1)出張登録説明会	○ 親子ひろば等に出張し、登録説明会を行い連携強化
3.土曜日出張相談窓口	(1)土曜日出張相談窓口の開催 *開催日:月1回 *場所:cocobunji プラザ	○ 事業説明や利用会員登録、会員に向けて日頃の活動相談や新規活動依頼相談、登録変更手続きを行った

### 1.(2)「産婦・育児相談 一覧」

日程	対応者	登録者	登録書配布者	備考
4月4日	20名	2名	5名	乳幼児母性健康相談
5月9日	9名	2名	0名	乳幼児母性健康相談
6月16日	6名	5名	0名	
6月21日	13名	6名	5名	
7月19日	11名	4名	0名	
7月28日	14名	1名	2名	
8月16日	10名	2名	0名	登録内容変更者1名
8月25日	17名	5名	3名	
9月12日	16名	4名	2名	乳幼児母性健康相談
9月20日	16名	6名	0名	
10月13日	17名	6名	2名	
10月25日	7名	4名	0名	登録内容変更者1名
11月2日	11名	5名	1名	
11月24日	19名	7名	3名	
12月12日	26名	5名	3名	
12月20日	20名	6名	0名	
6年1月17日	18名	3名	2名	登録内容変更者2名
6年1月26日	18名	5名	0名	登録内容変更者1名
6年2月9日	20名	5名	1名	登録内容変更者2名
6年2月13日	30名	5名	1名	登録内容変更者1名
6年3月12日	32名	3名	1名	登録内容変更者1名
6年3月22日	17名	5名	1名	登録内容変更者3名

### 2.(1) 出張登録説明会

名称	日程	対応者数	登録者	備考
東部地区拠点親子ひろば	4月21日	12名	5名	
並木公民館まつり	5月14日	2名	0名	登録用紙配布者1名
ぶらんこ国分寺	5月15日	3名	1名	
市民室内プール親子ひろば	6月19日	13名	5名	登録内容変更者1名
西町親子ひろば	6月28日	2名	1名	
北町親子ひろば	7月7日	3名	0名	
プレイステーション親子ひろば	8月4日	10名	4名	
西部地区拠点親子ひろば	8月30日	10名	6名	登録内容変更者1名
東恋ヶ窪親子ひろば	9月7日	0名	0名	※ひろば来所者なし
しんまち児童館	9月20日	5名	0名	
ふれあいまつり・もとまち	10月14日	0名	0名	
ひかり児童館	10月30日	7名	1名	登録内容変更者1名

泉町親子ひろば	11月10日	5名	2名	
福祉センターまつり	11月26日	2名	0名	
東部地区拠点親子ひろば	11月28日	11名	6名	
もとまち児童館	12月14日	6名	1名	
市民室内プール親子ひろば	12月18日	13名	2名	
ぶらんこ国分寺	6年1月23日	1名	1名	
東部地区拠点親子ひろば	6年2月13日	8名	4名	
青空ひろば本多わかば公園	6年2月13日	5名	0名	登録用紙配布者1名
ひがしこいがくぼ3丁目よくこ う親子ひろば	6年2月15日	9名	2名	
プレイステーション親子ひろば	6年2月22日	10名	2名	
青空ひろばげやき公園	6年3月13日	10名	2名	登録内容変更者1名
青空ひろばこぼと公園	6年3月15日	8名	3名	

### 3.(1) 土曜出張相談窓口

日程	対応者数	登録者	登録用紙配布者	備 考
4月8日	9名	4名	0名	
5月6日	11名	4名	1名	登録内容変更者1名
6月3日	9名	3名	0名	
7月8日	14名	4名	0名	
8月5日	9名	1名	1名	登録内容変更者1名
9月2日	15名	2名	1名	
10月7日	19名	2名	1名	
11月4日	18名	6名	1名	
12月2日	9名	2名	0名	登録内容変更者2名
6年1月27日	17名	9名	0名	登録内容変更者2名
6年2月3日	8名	1名	1名	
6年3月2日	19名	6名	1名	

### (3) 広報活動

事業内容	事業実績	事業効果・評価等
1.ファミサポ通信、 市報の活用	(1)ファミサポ通信【年3回発行】 *発行月:7月、1月、3月	○ 利用会員及び援助会員への情報提供 ○ 市内公共施設等に配架
2.国分寺子ども・子 育支援円卓会議へ の参加	(1)円卓会議【毎月開催】 (開催日) 4月11日、5月9日、6月6日、7月4 日、8月1日、9月5日、10月3日、11 月7日、12月5日、6年1月16日、2 月6日、3月5日	○ 子ども家庭支援センターおよび連 絡協議会が共催で開催する「国分 寺子ども・子育て支援円卓会議」に 出席し、センターの情報提供や子 育てに関する情報交換

### (4) 所管課

事業内容	事業実績	事業効果・評価等
1.所管課との定例 協議会の開催	(1)子ども家庭支援センターとの 定例会議【年3回】 (開催日) 6月22日、11月15日、6年2月21日	○ 事業の課題解決や方向性につ いて協議

## (5)アドバイザーの研修

事業内容	事業実績	事業効果・評価等
1.ファミリーサポートネットワークへの参加	(1)一般財団法人女性労働協会主催 *開催日:10月13日 *内容:『アンケート調査から読み解くファミリー・サポート・センター事業の現状と課題～令和4年度インターネット調査からみる事業認知度について～』	○ 運営ノウハウや最新情報を学ぶ ○ 情報収集・情報交換 ※近隣市ファミリー・サポート・センターアドバイザー交流会(2月7日)については、第3回援助会員講習会と重なり欠席
2. 研修への参加	(1)はり鍼灸マッサージ救援チームHART 関東主催 *開催日:7月2日 *内容:子育て支援者が知っておきたい発達障がい児との関わり方 (2)東京都子育て支援員研修 *開催日:9月25日、26日、28日	○ アドバイザーのスキルアップ

## (6)その他

### 1. 利用会員・援助会員の登録状況

区分	登録会員数	備考
利用会員	1,450名	前年度比 21名増
援助会員	264名	前年度比 18名増
両方会員	7名	前年度比 2名減
合計	1,721名	前年度比 37名増

### 2. 事前協議実施回数及び援助活動実施件数

内容	回数及び件数	備考
事前協議実施回数	211回	前年度比 9回増 (土曜日実施回数:26件)
援助活動件数 (依頼件数)	5,336件 (キャンセル件数811件含)	前年度比 77件増 (キャンセル件数前年度比 67件増)
援助活動実施件数	4,525件	前年度比 10件増

### 3. 援助活動状況

活動区分	主な理由	活動件数
保育園・幼稚園	園への送り、登園前後の預かり及び送迎	1,659件
小学校	登校前・放課後の預かり及び送迎	216件
学童クラブ	学童クラブの迎え及び帰宅後の預かり	185件
その他(子ども)	習い事等の送迎等	577件
	障害のある子への支援	219件
	保育園・学校等休業時の援助	14件
	他の子どもの用事時の援助(学校行事含む)	114件
その他(保護者)	保護者の外出時(リフレッシュ、研修等)の援助	206件

	保護者就労時等の支援	432 件
	産前産後の援助	151 件
	保護者在宅時の預かり	632 件
その他	慣らし援助・確認活動等	120 件
合計		4,525 件
小計		預かり:2,244 件 送迎:2,619 件

※援助活動状況のうち、複数預かりは次のとおり。

区分	活動件数	備考
兄弟姉妹のみ	1,246 件	前年度比 468 件減
双子・三つ子	170 件	前年度比 134 件増
合計	1,416 件	前年度比 334 件減

※援助活動状況のうち、一人親家庭の状況は次のとおり

(一人親の場合、優先的に調整しています)

区分	活動件数	備考
一人親家庭	75 件	8世帯

#### 4. キャンセル件数

区分	件数	備考
利用会員からのキャンセル	724 件	前年度比 96 件増
援助会員からのキャンセル	87 件	前年度比 29 件減
合計	811 件	

## [地域福祉課 地域福祉係]

### 1. 地域福祉コーディネーター担当

#### (1)重層的支援体制整備事業(国分寺市委託事業)

##### ① 総合相談支援業務／継続的・専門的な相談支援事業

事業内容	事業実績	事業効果・評価等
1.総合相談	(1) 個別支援相談件数:115 件 *東:69 件 西:46 件 (2) 地域支援相談件数:109 件 *東:69 件、西:40 件	○ 前年度比として個別相談は123% (昨年度合計93件)、地域相談は 131%(昨年度合計83件)と、い ずれも増加した
2.福祉の総合相 談窓口	(1)福祉の総合相談窓口の開設 *開設場所:市役所第2庁舎1階 *相談日時:水曜日 9時~17時 *相談件数:32件 (窓口:15件 電話:15件 その他:2件)	○ 庁内の関係機関からの相談が増 え、周知と連携につながった

#### 【個別支援】

##### ○相談経路

区域	本人	親族	行政(福祉)	行政(福祉以外)	社会福祉協議会	地域包括支援センター	包括(生活支援CO)	民生委員・児童委員	自治会・町内会	サロン	NPO団体	近隣住民	その他	合計
東	31	7	3	2	4	3	1	6	1	1	1	3	6	69
西	27	5	2	1	2	2	0	4	0	0	0	1	2	46
合計	58	12	5	3	6	5	1	10	1	1	1	4	8	115

##### ○相談方法

区域	電話	来所	訪問	メール	その他	合計
東	38	17	1	2	11	69
西	23	11	0	2	10	46
合計	61	28	1	4	21	115

○相談内容及び背景にある課題

区域	病気が けが	(疑い含む) 身体障害	(疑い含む) 知的障害	(疑い含む) 精神障害	外国籍	自殺企図	虐待	家庭での 養育困難	不登校	家庭内暴力	家族が不仲	認知症	在宅介護が困難	ひきこもり	孤立	ニート	就労不安定	借金・多重債務	経済的困難	親の年金頼みで 子が無職	住まい不安定	ごみ屋敷	近隣住民との トラブル	その他	合計
東	22	2	7	16	1	0	1	1	2	1	4	3	0	14	13	1	8	3	15	4	5	7	10	29	169
西	7	2	3	17	0	1	0	1	1	0	3	1	1	5	5	2	3	2	11	1	2	0	4	29	101
合計	29	4	10	33	1	1	1	2	3	1	7	4	1	19	18	3	11	5	26	5	7	7	14	58	270

○複合的な課題を抱えた相談件数:84件(東区域:50件 西区域:34件)

○連携先

区域	行政	社会福祉協議会	生活困窮	介護	障害	子ども・子育て	保健医療	雇用	権利擁護	更生保護	地域	商工関係	その他	合計
東	35	12	25	22	5	3	15	1	9	0	23	1	54	205
西	20	15	15	16	3	1	5	0	4	2	11	1	26	119
合計	55	27	40	38	8	4	20	1	13	2	34	2	80	324

【地域支援】

○連携先

区域	行政(福祉)	行政(福祉以外)	社会福祉協議会	介護	障害	子ども・子育て	保健医療	地域	その他	合計
東	37	14	76	30	9	8	5	61	106	346
西	13	8	17	19	1	2	3	25	35	123
合計	50	22	93	49	10	10	8	86	141	469

② 地域におけるネットワークの構築

事業内容	事業実績	事業効果・評価等
1.教育分野との連携	(1) スクールソーシャルワーカーと地域福祉Coの連携 *開催回数:4回	○ 地域の現状の把握と今後の連携について話し合いを行い、関係構築を図ることができた
2.農福連携	活動日:原則、毎週水・土曜日 活動回数:82回(打合せ含む)	○ ひきこもり等の社会参加の場の提供や、農園で収穫できた野菜を地域活動団体に提供できた

		○ 他の参加者や園主との交流が生まれ、福祉分野以外との連携を深めることができた
3. 令和5年度コーディネーター連絡会	(1)「コーディネーター連絡会」の開催 *開催日:6年2月16日 *会場:本多公民館 ホール *参加人数:67名 *講師:熊田 博喜氏(武蔵野大学教授)	○ 「権利擁護関係機関連絡会」との合同で開催した ○ 支援関係機関や民生委員・児童委員の参加が多く、理解を深めることができた
4. 民生委員・児童委員と地域福祉コーディネーターの地区懇談会	(1)「地区懇談会」の開催 *開催日:12月22日 *会場:cocobunji リオンホール *対象:民生委員・児童委員 *参加人数:東(22名) 西(10名)	○ 顔の見える関係ができたことで、お互いが相談しやすくなり、以前よりも、「何かあれば地域福祉Coへ相談」が浸透してきた。また、社協各部署の事業を知ってもらえたことで、民生委員・児童委員の相談先も広がった

### ③ 多機関協働事業

事業内容	事業実績	事業効果・評価等
1. 支援会議	(1)支援会議の開催 *開催回数:12回 ※令和5年度支援会議キックオフ含む	○ 複合的な課題を抱える世帯に対して必要な相談支援が円滑に実施できるように情報交換を行うことができた
2. 重層的支援会議	(1)重層的支援会議の開催 *開催回数:4回 ※重層的支援会議で使用するプラン会議含む	○ 複合的な課題を抱える世帯に対して関係機関等とプランを作成し、支援を行うことができた
3. 相談支援総合調整会議への参加	(1)相談支援総合調整会議の参加 *参加回数:1回	○ 多機関協働事業の円滑な実施のために打ち合わせができた

### ④ 生活困窮者支援等のための地域づくり事業

事業内容	事業実績	事業効果・評価等
1. ひきこもり支援	(1) 当事者会(ぽかぽかてらす) *活動回数:16回(話し合い含む) (2) 家族会(おひさまてらす) *活動回数:14回(話し合い含む)	○ 当事者・家族・地域福祉Coで居場所の運営を行うことで安心して利用できる場となり、参加者の定着につながった
2. 不登校支援(親の会との連携)	(1) 教育、児童、生徒に関わる団体との情報交換・協力 ① 中学校内にある居場所を先駆的に実施している第一中学校との懇談の場を設けた ② 小・中学校PTA連合会の講演会に協力し、関係構築を図った	○ 不登校に関する団体とも情報交換を行い、居場所の必要性など関係機関と共有ができた
3. 不登校・ひきこもり支援	(1) 国分寺市重層的支援体制整備事業講演会の開催 *テーマ:「不登校・ひきこもりの居場所について」 *開催日:11月25日	○ 居場所の必要性を伝えるとともに、ぽかぽかてらすとおひさまてらす等の市内の居場所の周知を行った

	<p>*会場:都立多摩図書館 *参加人数:50名</p>	
4. 団体支援	<p>(1)国分寺市の高齢者と動物の問題を考える連絡会準備会 *活動回数:8回(打合せ含む)</p> <p>(2)並木町防災準備会 *活動回数:7回</p> <p>(3)国分寺高校「令和5年度みんなんで考える地域の交通安全」 *活動回数:6回(打合せ含む)</p> <p>(4)その他 *市内で活動している団体の立ち上げ支援や運営支援を行った。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ ボランティア・関係機関・行政が同じ場で話をする機会を設けることができた</li> <li>○ チラシや資料の作成をしたが活用までに至っていないため、今後は活用できるよう一緒に考えていく</li> <li>○ 団体が自立して活動ができるよう後方支援を行い、並木町に防災準備会が立ち上がったことを周知できる場のつなぎを行った</li> <li>○ 高校生・地域・行政が、自転車の交通マナーや危険な場所の対策案についての意見交換の場を作ることができた</li> <li>○ 主に活動団体の拠点場所についての相談が多く、拠点の情報収集やつなぎを行った</li> </ul>
5. 公民館まつりへの参加	<p>(1)並木公民館まつり *開催日:5月13日・14日</p> <p>(2)ふれあいまつり・もとまち(もとまち公民館) *開催日:10月14日・15日</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 本会の他部署も参加し社協全体の周知を行うことができた</li> <li>○ 地域の現状把握と住民との交流につながった</li> </ul>
6. 居場所づくり支援	<p>(1)神社でつなぐちいきのわ *活動回数:17回</p> <p>(2)にわには *活動回数:24回(ミーティング) *視察対応:8月22日(大田区社協地域福祉 Co)</p> <p>(3)ひとつの会居場所づくり *活動回数:40回(話し合い・イベント含む)</p> <p>(4)高齢者向けの居場所づくり *活動回数:9回</p> <p>(5)その他 *子ども・多世代食堂や居場所に関する連絡会や行政が行っている懇談会に参加した。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 5月から住民主体の団体として活動を開始し、伴走支援に移行した</li> <li>○ 空き家を活用した居場所の立ち上げ支援から関わり、6月に東元町に居場所がオープンした</li> <li>○ 小学生の利用は増えてきたが、利用してほしいと思っていた不登校の子どもたちと高齢者の利用が少ないことが課題として残った</li> <li>○ 団体の活動支援と居場所の運営支援を行った</li> <li>○ 地域への認知度も上がり、利用者も定着してきた</li> <li>○ 地域包括支援センターと連携し、会の立ち上げと運営支援を行った</li> <li>○ 月1回の活動が定着し、住民主体の活動に近づいた</li> <li>○ 連絡会や懇談会に参加することで、各団体や関係機関との関係づくりができた</li> <li>○ 連絡会のメーリングリストを活用して食材や助成金などの情報提供を行うことで、団体の運営支援を行った</li> </ul>

7.空き家の活用の取組み	(1)まちづくり推進課との話し合い *開催回数:5回	○ 既に空き家を活用している団体のコメントが入ったチラシを空き家所有者の方へ送るなどの働きかけを行っているが成果は出ていない
--------------	-------------------------------	--

### ⑤ 地域福祉コーディネーターの活動内容周知業務

事業内容	事業実績	事業効果・評価等
1. SNSなどを活用した周知	(1) Facebook :95回 (2) X(旧 Twitter):95回 (3) ポラセンメルマガ :2週間に1回 (4) その他:地域福祉Coチラシ配架、「不登校・ひきこもりの居場所について」講演会チラシ配架	○ 随時、地域情報や活動報告を発信することができた
2. 事業説明	(1) 関係機関や団体向けに事業説明を行った *実施回数:11回 (事業説明先) 子ども家庭支援センター(2回)、地域包括支援センター(6包括)、いずみプラザ、東京チャレンジネット、本会理事会	○ 権利擁護センターと自立生活サポートセンターと協働で事業説明を行うことで、効率化されたと共に、相互理解を深めることができた

### ⑥ スーパービジョン

事業内容	事業実績	事業効果・評価等
1. スーパービジョン	スーパーバイザー:熊田 博喜氏(武蔵野大学教授) *実施回数:5回 *事前打ち合わせ:1回 *地域福祉Co活動報告書に記載する事例内容検討会:2回	○ 個別支援・地域支援の内容だけではなく、事業全体に関わる助言を貰うことで、技術向上に努め、事業推進を図った

### ⑦ 研修などの受講

事業内容	事業実績	事業効果・評価等
1. 研修などの受講	*受講回数:48回(32講座) (研修内容の一例) 区市町村社協地域福祉Co等要請研修(基礎編・実践編)、ひきこもり関係、不登校関係、居住支援、ヤングケアラー、ゲートキーパー、防災関係、成年後見制度など	○ 研修を受けることで知識の向上につながった ○ 研修の場では、情報収集と共にそれぞれのテーマに合った関係機関や関係者、活動団体などと直接話をする機会もでき、関係づくりにつながった

## 2.自立支援担当(自立生活サポートセンターこくぶんじ)

失業や離職による収入減少などの経済的な問題と合わせて、生活していくうえでのさまざまな問題を抱えた方のための総合相談窓口として「自立生活サポートセンターこくぶんじ」を設置し運営した。

《職員体制》

センター長:1名(兼務) 自立支援担当:主任相談員(1名) 相談員(2名) 就労支援員(1名) 家計改善支援員(1名) 学習支援員(1名) 貸付担当:相談員(2名) 非常勤職員(1名)

### (1) 自立相談支援事業(国分寺市委託)

事業内容	事業実績	事業効果・評価等
1. 自立相談支援事業(必須)	(1) 自立相談支援事業の実施 *新規相談件数:332件 *プラン作成数:141件 *プラン作成者のうち、就労支援対象者数:52件 *就労決定者数:36人 *延べ支援件数:7,946件	○さまざまな課題を抱えた相談者に対して、専門の相談員が個別支援計画(プラン)を作成し、相談者に寄り添った支援を実施した
2. 住居確保給付金(必須)	(1) 住居確保給付金の支給 *新規相談者数:56件 *新規申請件数:9件	○住居確保給付金の申請をきっかけに、就労支援や困りごとの相談を行い、生活の安定が図られた
3. 家計改善支援事業(任意)	(1) 家計改善支援事業の実施 *プラン作成件数:18件	○家計の見直しを行い、家計状況の改善を通じて生活の安定が図られた ○弁護士事務所や生活再生相談窓口と連携して支援を行った ○貸付担当と常時情報共有を行い、連携して支援を行った
4. 子どもの学習・生活支援事業(任意)	(1) 無料学習塾の実施 *場所:戸倉、本町、西町 *対象:小学3年生から中学3年生 ※通塾者で高校に進学後も利用継続の場合は高校生も対象) *事業利用者数:41名 (2) 学習担当者会議の開催(2回) *4月20日、7月26日 (3) スクールソーシャルワーカー懇談会の開催(3回) *開催日:7月19日、10月18日、6年2月7日	○学習支援を通じ、学習習慣の習得や社会的な居場所づくりを行った ○保護者との定期面談を通じて世帯全体の支援を行った。利用出来る制度の紹介を行い、進学等の支援を行った ○学習担当者会議を通じて関係機関と事業の運営について検討し、事業を円滑に実施した ○スクールソーシャルワーカーとの懇談会を通じて、関係機関との連携を密にして世帯への支援を行った

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (目標)
新規相談件数	729件	561件	394件	332件	500件
プラン作成件数	67件	263件	203件	141件	100件
プラン作成者のうち、就労支援対象者数	40名	198件	113件	52件	—
就労決定者数	37人	51人	48人	36人	28人
住居確保給付金 新規申請件数	327件	59件	41件	9件	5件
家計改善支援事業 プラン作成件数	4件	22件	23件	18件	15件
子どもの学習・生活支援事業 事業利用者数	38人	39人	48人	41人	44人

※令和6年度(目標)の数値は、「令和3年度～令和6年度国分寺市地域福祉計画実施計画(後期)」の数値目標を引用。

## (2) 独自事業

事業内容	事業実績	事業効果・評価等
1. 特別診療券	(1) 特別診療券の発行 * 延べ発行枚数: 4枚 * 利用実人数: 3名	○ 特別診療券を利用して受診することにより、就労の継続や生活の安定が図られた
2. 生活困窮者食料支援事業	(1) フードドライブ事業の実施 * 相談者への配付: 608kg * 地域食堂等居場所づくりを行う団体への配付: 402.3kg (2) 食品の無料配付・暮らしの相談(生活応援事業)の実施(13回) * 相談回数: 229回 * 新規件数: 70件 (3) 市内のパン屋(キイニヨン)の協力の下、無料学習塾利用者に廃棄予定パンの無料提供を行った	○ フードドライブを活用し、生活を立て直すまでの間の食料支援を行った ○ 地域食堂等、市内で居場所づくりをしている団体に食料支援を行い、市内の団体とつながるきっかけとなった ○ 生活応援事業を土曜日に実施し、平日の来所が困難な方や相談につながっていない方の相談の機会となった ○ パンの提供を通じて、子どもの生活支援を行った

## (3) 他機関・他部署との連携

事業内容	事業実績	事業効果・評価等
1. 国分寺市との連携	(1) 支援調整会議の開催(12回) (2) 進行管理部会の参加(3回) (3) 就労支援連絡会の参加(2回)	○ 支援調整会議を通じてプラン案の適切性や運営方針について協議した ○ 進行管理部会で、各部署へ事業実施状況や情報提供を行ったことで事業への理解が深まり、連携の強化につながった ○ 就労支援連絡会を通じて、国分寺市における就労支援について情報交換を行った

2. 生活保護受給者等就労自立促進事業	(1) 支援要請の実施 *支援要請件数:9件(延べ人数) (2) 連絡会の開催(4回) (3) 協議会への参加(1回)	○ 支援要請を行うことにより、ハローワークとより連携を密にして就労支援を行うことができた ○ ハローワークの就労支援ナビゲーターと定期的に連絡会を開催し、支援方針を共有した上で支援を行うことができた。また、本会において巡回相談を行い、相談につながるきっかけとなった
3. 重層的支援体制	(1) 参加支援の実施 *体験農園への参加(3回) (2) 支援会議への参加(2回)	○ 体験農園への参加を通じて、社会参加の機会を確保した ○ 支援会議への参加を通じて、他機関との情報共有や支援方針の検討を行い、効果的に支援を行うことが出来た

#### (4) 情報提供

事業内容	事業実績	事業効果・評価等
1. 関係機関への事業説明	(1) 関係機関への事業説明 *市役所庁内各課7回、地域包括支援センター6か所、民協生活福祉部会、地域懇談会	○ 地域福祉コーディネーター、権利擁護センターと合同で事業説明を行い、効率化されたと共に、相互理解を深めることができた ○ 関係機関と顔の見える関係になり、互いに連携しやすい関係を作ることができた
2. 市民への啓発	(1) リーフレットやチラシ、国分寺市報・自立生活サポートセンターこくぶんじ広報誌、本会 HP、SNS等を活用し、広報を行った	○ さまざまな手段で広報を行うことにより、幅広い市民の方に事業内容の普及啓発を行うことができた

#### (5) 研修などの受講

事業内容	事業実績	事業効果・評価等
1. 研修などの受講	受講回数:33回 【研修内容の例】 相談支援員養成研修、就労準備支援事業従事者研修、生活困窮者自立支援全国研究交流大会多重債務問題に関する研修、精神保健福祉研修 など	○ 研修を受講することにより知識・技術の向上につながり、より専門性をもって相談支援を行うことができた

### 3. 貸付担当(自立生活サポートセンターこくぶんじ)

《職員体制》

主事:1名(兼務) 嘱託職員:1名 非常勤職員:1名

#### (1) 生活福祉資金の相談・貸付・償還(東京都社会福祉協議会委託事業)

低所得者世帯、障害者や高齢者世帯に対し、資金の貸付とあわせて世帯への継続的に相談支援を行い、経済的自立や社会参加の促進を図ることを目的とした「生活福祉資金貸付制度」を実施した。

また、新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年3月25日から令和4年9月30日の間に実施した、特例貸付(緊急小口資金および総合支援資金)の借受人に対し、フォローアップ支援事業(償還猶予や少額返済等に関する相談支援)を実施した。

事業内容	事業実績	事業効果・評価等
1. 生活福祉資金貸付制度の受付業務	(1) 相談件数:572件 決定件数: 3件 (2) 貸付相談に対し、貸付に寄らない支援も視野に入れ、必要に応じて就労支援や家計改善支援等へつないだ ※表 1-1、1-2 参照	○ 相談件数は前年度に比べると40%減となっているが、前年度は新型コロナ特例貸付における申請相談・受付に関する相談が大半を占めていたことが理由としてあげられる ○ コロナ禍を経てより課題が複合化する世帯からの貸付相談に対し、適切な生活課題等のアセスメントを行い、貸付に寄らない支援の必要性も視野に入れ支援を行った
2. 特例貸付借受人へのフォローアップ支援(緊急小口資金・総合支援資金)	(1) 初期督促者を対象に償還に関するお知らせを送付 *送付日:8月15日 (2) 償還困難者に対し、償還猶予や少額返済の説明を行うとともに、必要に応じて各関係機関へつないだ	○ 本会からも借受人へお知らせを送付することで、支援を必要としている方へのアウトリーチにつながった ○ 償還に関することだけではなく、就労支援や債務に関する相談等借受人世帯の経済的自立や社会参加の促進を図った
3. 広報・普及啓発活動	(1) 広報関係 *「社会福祉だよりふくし」に掲載(5月1日号) *ホームページへの掲載 (2) 民生委員生活福祉部会への事業説明 *開催日:6年2月16日	○ 民生委員生活福祉部会へ参加し事業説明を行うことで、制度理解の促進を図るとともに、顔が見え相談しやすい関係性を築くことができた

○相談件数: 572 件(前年度比 40%減)

表1-1

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
借入相談	1,913	600	272
償還相談	230	352	300
計	2,143	952	572

※1 生活福祉資金全ての資金種類での相談

※2 郵送、関係機関等本人以外からの相談は除く

※3 償還相談:償還や債権管理に関する相談

## ○貸付決定件数・金額

表 1-2

資金種類		決定件数(件)	決定金額(円)
福祉資金		0	0
教育支援資金		2	3,399,000
緊急小口資金		0	0
総合支援資金	住宅入居費	0	0
	生活支援費	0	0
	一時生活再建費	0	0
臨時特例つなぎ資金		0	0
			貸付限度額(円)
不動産担保型生活資金		1	36,050,000

## (2) 独自事業

本会独自の貸付事業として、他制度からの借入が困難である生活困窮者を対象に、生計を立てるために必要な緊急の生活費「応急援護資金」(上限50,000円)、および生活保護申請者の保護費が支給される間の生活費「要保護世帯向け応急援護資金」(上限10,000円)の無利子の貸付を行った。

また、住所不定者等に対し、交通費等の貸付「緊急援護費」(上限500円)を行った。

事業内容	事業実績	事業効果・評価等
1. 応急援護資金貸付事業	(1) 相談件数:41件 (関係機関等からの相談も含む) *貸付件数:1件 *償還金額:97,000円 (2) 長期滞納者へ督促状と世帯状況調査票を送付し、生活状況や困りごとの確認をした *長期滞納者:18件 *送付日:6年2月9日	○ 世帯の経済的安定を図るため、継続的な相談支援や、関係機関との情報共有を行った ○ 同部署の自立支援担当と日々連携し、就労支援やフードドライブ等の必要な支援につなげた ○ 年1回、長期滞納者へ手紙を送付することで、継続的な支援を行うことができ、また償還実績にもつながった
2. 緊急援護費等貸付事業	(1) 相談件数:5件 *貸付件数:1件 *償還金額:500円	○ 自立支援担当と日々連携し、就労支援やフードドライブ等の必要な支援につなげた

## (3) 他機関・他部署との連携

事業内容	事業実績	事業効果・評価等
1. 自立支援担当(自立相談支援機関)との連携	(1) 積極的に情報共有し、必要に応じて自立支援担当への相談につなげた (2) 新型コロナ特例貸付におけるフォローアップ支援(償還猶予期間中の借受人や、償還困難者世帯への相談支援等)の連携を行った	○ 同部署内であるため、日頃から連携し情報共有に努めた ○ 個々のケースに応じて必要な支援(就労支援や家計改善支援等)へつなぎ、借受人世帯の経済的自立を図った
2. 北多摩西部ブロック生活福祉資金担当者会議	(1) 幹事社協として北多摩西部ブロック社協の生活福祉資金担当者会議を開催し担当者間で情報共有を行った	○ 北多摩西部ブロック社協の生活福祉資金担当者間で情報共有を行い、現状の課題を把握するとともに、今後の事業内容の検討を行った

	*開催日:6年1月11日	○ 東社協職員も参加し、地区社協の相談業務の実情を把握、共有する機会とした
--	--------------	---------------------------------------

#### (4)生活安定応援事業(国分寺市委託)

一定所得以下の世帯を対象に、学習塾等の費用および高校や大学の受験料の無利子の貸付である「受験生チャレンジ支援貸付」を実施した。(高校や大学等に入学した場合は返済免除となる)

事業内容	事業実績	事業効果・評価等
1. 受験生チャレンジ支援貸付事業の受付業務	(1) 相談件数:569件 (2) 決定件数: 72件 ※表 2-1、2-1 参照	○ 5年度の目標決定件数の80件を下回ったが、世帯収入が増加した世帯が多く見られたことが理由としてあげられる
2. 広報・普及啓発活動	(1) 市報(10/1号)やホームページへの掲載を行った (2) 関係機関への周知 *民生委員・児童委員への事業周知 *校長会(4月21日)にて事業説明を行った	○ 関係機関への事業説明を行ったことで、事業の周知、理解を図るとともに、顔の見える関係性づくりにつながった

○相談件数: 569件(前年度比 7%減)

表 2-1

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
申請相談	404	554	470
償還相談	45	57	99
計	449	611	569

※1 架電、関係機関等からの相談は除く

※2 償還相談:前年度貸付決定者からの償還免除相談

○貸付決定件数

表 2-2

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
学習塾受講料	28	36	34
受験料	33	43	38
計	61	79	72

#### 4. 権利擁護担当(権利擁護センターこくぶんじ)

高齢者や障害者が住み慣れた地域で安心して生活できるように支援する総合的な相談窓口として、「権利擁護センターこくぶんじ」を国分寺市日吉町に設置し運営した。またその運営に関しては第三者の立場から事業、運営方針、取組状況等について助言・指導を受けるため、専門職や福祉関係者、市民等で構成する運営委員会を設置した。

《職員体制》

センター長:1名(兼務) 主任:1名 主事:2名 専門員(嘱託):3名 非常勤職員:2名

##### (1) 福祉サービス総合支援事業(国分寺市委託)

高齢者や障害者が住み慣れた地域で安心して生活できるように支援する総合的な相談窓口として、福祉サービスの利用に係る相談業務及び判断能力の不十分な人の権利擁護に係る相談業務を行った。

事業内容	事業実績	事業効果・評価等
1. 相談支援事業	(1) 総合相談:14,748件 (2) ふくし法律相談(年12回) *相談件数:27件 (3) 苦情相談 *相談件数:10件(延べ150回)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 総合相談件数は前年度比 125% (前年度 11,776 件)と増加した</li> <li>○ 相談の約50%が認知症高齢者の案件で、次いで25%が精神障害者の案件</li> <li>○ 地域福祉権利擁護事業の相談が約70%を占めているが、一方で地権事業・成年後見制度以外の権利擁護支援が必要な総合相談も増加している</li> <li>○ 遺言、相続、債務整理、死後事務、確定申告、その他法的トラブル等で各種専門職を紹介・調整した(31件)</li> </ul>
2. 苦情対応窓口の設置	(1) 福祉サービスの利用に関する苦情等に専門的な見地から対応するため、弁護士・医師・学識経験者(元民生委員・児童委員)で構成される苦情等解決委員会を設置した。苦情申立ては0件だったが、苦情相談に対し苦情等解決委員会に助言を仰ぎ、職員(社会福祉士)が一定の調整を図った。 *相談件数:10件(延べ150回) (2) 苦情等解決委員会(1回) *開催日:7月13日	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 苦情相談の件数は平年並みだが、相談者や関係者との連絡調整等に頻回な対応を要したが、解決のため丁寧な対応を行った</li> <li>○ 苦情相談の約70%が精神障害者の案件</li> <li>○ また、保育園に対する苦情が初めてあった</li> </ul>
3. 顧問弁護士の設置	(1) 権利擁護支援のアドバイザーとして顧問弁護士を置いた。 *顧問弁護士:伊達 俊二氏	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 困難ケースなどに対する法的な助言やサポート、法人後見業務への内部チェック機能として顧問弁護士に適宜相談した</li> </ul>

4. 広報活動	<p>(1) ホームページ上での適宜の情報発信、パンフレットや通信等の作成や配架を行った。</p> <p>(2) 関係機関や団体向けに事業説明を行った。また講座や研修の講師等を務めた。</p> <p>(事業説明) 市職員(計7回)地域包括支援センター(6か所)三菱 UFJ 銀行、相談支援事業所連絡会、地域懇談会</p> <p>(出張講座) 地域交流会すみれ会、家族介護者交流会、公民館まつり、成年後見制度ミニ講座</p> <p>(3) ニュースレターの発行(年3回)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地域福祉コーディネーターと自立生活サポートセンターと協働で事業説明を行うことで、効率化されたと共に、相互理解を深めることができた</li> <li>○ 支援者向けの事業説明を重点的に実施したことで相談件数の増加に繋がった</li> </ul>
---------	--	--

(2)成年後見活用あんしん生活創造事業(国分寺市委託)

成年後見制度の利用を促進するための体制整備及び事業の実施を支援することにより、認知症高齢者、知的障害者等が判断能力の低下によって自らの財産管理や日常生活を営むことが困難となった場合に、地域で安心して生活を継続できるよう、成年後見制度の積極的な活用を図ることを目的に事業を実施した。

事業内容	事業実績	事業効果・評価等
1. 中核機関の運営	<p>(1) 広報活動</p> <p>①成年後見制度講演会 *テーマ:不安を安心に変える成年後見制度～身近な担い手『法人後見』と『市民後見』～ *開催日:11月22日 *参加者:105名</p> <p>②出張講座(5回) 地域交流会すみれ会、家族介護者交流会、公民館まつり、成年後見制度ミニ講座</p> <p>③パンフレット等の配布</p> <p>④事業説明(16回) 市職員(計7回)、地域包括支援センター(6か所)、三菱 UFJ 銀行、相談支援事業所連絡会、地域懇談会</p> <p>(2) 相談支援事業</p> <p>①成年後見専門相談(10回) *相談件数:22件</p> <p>②成年後見制度無料個別相談会の開催(2回) *開催日:9月2日、6年3月16日 *相談件数:25件</p> <p>(3) 成年後見制度の利用促進</p> <p>①権利擁護支援検討会議(12回)</p> <p>②後見人等候補者の受任調整(16件)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 広報活動(成年後見制度啓発の紙芝居)には市民後見人後見活動メンバーに積極的に関わってもらい、市民後見人の周知にも繋がった</li> <li>○ 個別相談会を年2回に増回し、また、休日に開催することで、平日日中の来所等が難しい方への相談の機会となった</li> <li>○ 親族後見人懇談会を年2回に増回した。2回目を国立市社協と共催することで参加者が増え有意義な懇談の場を提供することができた</li> <li>○ 法人後見を実施している他地区社協との懇談を通じ、国分寺社協が行う法人後見のあり方の検討に繋がった</li> </ul>

	③市民後見人候補者推薦会議 (4) 後見人の支援 ①親族後見人懇談会(2回) *開催日:6月3日(4名)、 6年2月10日(12名) ②法人後見実施団体との懇談会 (3回) *開催日:4月6日、6月4日、 12月18日 ③チーム支援やモニタリングの実 施(14件) ④市民後見人受任者懇談会(1回) *開催日:6年1月17日 (5)協議会の開催(4回) *開催日:4月27日、7月20日、 10月19日、6年1月25日	
2. 市民後見人の育 成	(1) 後見活動メンバー登録:43名 (内、受任可能メンバーは15名) (2) 市民後見人フォローアップ講座 の開催(4回) *開催日:4月22日、7月8日、 10月28日、6年1月27日 (3) 研修の機会の確保 (4) 生活支援員の登録・活動:登録 22名、活動13名	○ 令和4年度第3期養成講座修了者 の22名全員が後見活動メンバー として登録した ○ フォローアップ講座を通して本講 座では得られなかった様々な知識 の習得と事例演習で意思決定支援 を学ぶことでスキルアップを図っ た ○ 生活支援員の登録を推奨し、実務 に携わる機会を提供した
3. 法人後見業務	*受任件数:2件(累計3件) *延べ対応回数:674回	○ 令和5年度新たに1件受任した ○ 業務実施状況は運営委員会で報告 し助言や指導を得た ○ 初回報告や定期報告は顧問弁護士 に確認を依頼し安全性を担保した
4. 法人後見監督業 務	*受任件数:5件(累計13件) *延べ対応回数:346回	○ 令和5年度新たに1件受任した ○ 業務実施状況は運営委員会で報告 し助言や指導を得た
5. 運営委員会	*開催日:4月27日、7月20日、 10月19日、6年1月25日	○ 協議会として運営委員会を開催し た
6. 地域連携ネット ワークの活用	(1) 権利擁護関係機関連絡会(3回) *開催日:5月24日、10月25日、 6年2月16日 *延べ参加者数:162名	○ 3回目は地域福祉コーディネータ ーと共催し、内外共に有機的な連 携を図る一助となった

### (3)緊急一時事務管理事業(国分寺市委託)

緊急に保護が必要になった判断能力の低下した高齢者や知的障害者、精神障害者のうち、金銭管理等が特に必要な方に対して民法に規定する事務管理を緊急かつ一時的に実施する体制を整えた。令和5年度の委託は0件。

#### (4)地域福祉権利擁護事業(東京都社会福祉協議会委託)

認知症高齢者や知的障害者、精神障害者等で、1人で福祉サービスの利用や金銭管理が困難な方が地域で安心・安定した生活を送れるよう、社会福祉協議会との契約により福祉サービス利用援助、日常的金銭管理サービス、書類等預かりサービスを行った。

事業内容	事業実績	事業効果・評価等
1. 安定した事業実施	(1) 内部ケース会議の開催(1回) (2) 関係機関との連携強化 (3) 他地区との連携 北多摩西部ブロック社協の担当者会議を幹事社協として主催(5回) *開催日:5月23日、7月25日、11月28日、6年1月23日、3月21日	○ 新規契約37件、解約17件、年度末契約者数97件、相談対応10,427回と右肩上がり増加している ○ 事業説明を重点的に実施したことで、本事業が権利擁護支援の入り口として周知・理解に繋がった
2. 生活支援員の育成	年度末登録者数:38名 (1) 生活支援員懇談会(2回) *開催日:4月8日、10月14日 (2) 研修会(必須) ① 東京都社会福祉協議会主催:「新任研修」「現任研修」 ② 北多摩西部ブロック社協主催:「生活支援員合同研修」 (3) 研修会(任意) 権利擁護関係機関連絡会、成年後見制度講演会、市民後見人フォローアップ講座等	○ 生活支援員として14名が新規に登録した ○ 市民後見人養成講座修了生の多くが生活支援員として登録した ○ 実務研修の一環として生活支援員の登録や活動を推奨した ○ 生活支援員育成のため、新任研修と現任研修、北西ブロック社協の合同研修への参加は必須とした
3. 広報活動	(1) ホームページ上での適宜の情報発信、パンフレットや通信等の作成や配架を行った。 (2) 関係機関や団体向けに事業説明の機会を積極的に得た。また希望に応じ講座や研修の講師等を務めた。	○ 事業説明を重点的に実施したことで、本事業が権利擁護支援の入り口として周知・理解に繋がっている

#### (5)その他

事業内容	事業実績	事業効果・評価等
1. 職員の資質向上	(1) 委員の派遣 * 国分寺市地域ケア会議権利擁護部会(6月15日、6年1月18日) * 国分寺市地域包括支援センター運営協議会(5月19日、8月10日、6年2月19日) * 国分寺市消費者見守りネットワーク協議会(6月15日、9月27日、6年1月18日) * 国分寺市障害者地域自立支援協議会(7月5日、10月20日) * 地域福祉推進協議会(6月29日)	○ 研修や会議への積極的な参加や委員の派遣を行い、職員の資質向上や関係機関との連携強化を図った

(2)会議・研修の参加

- \*地域福祉権利擁護事業センター長会議(11月27日)
- \*地域福祉権利擁護事業業務連絡会(6月29日、6年2月2日)
- \*地域福祉権利擁護事業新任専門員研修(4月28日)
- \*地域福祉権利擁護事業専門員研修(8月1日、10月13日、11月7日、6年2月20日)
- \*成年後見制度推進機関 テーマ別研究会議(7月28日、12月20日、6年3月8日)
- \*成年後見制度推進機関フォローアップ研修(10月24日、6年3月13日)
- \*区市町村苦情対応機関基礎研修(5月29日)
- \*区市町村苦情対応機関専門研修(10月6日、6年2月1日)
- \*市区町村社会福祉協議会新任研修(6月5日)
- \*法人後見基礎研修(6年1月31日、2月19日)
- \*法人後見応用研修(6年1月29日、2月29日)
- \*キャッシュカード取扱い要件に関する説明及び情報交換会(6年3月6日)
- \*北多摩西部ブロック社協地域福祉権利擁護事業専門員研修(9月26日)
- \*東京都成年後見地域連携ネットワーク会議(11月20日)
- \*東京都成年後見制度推進機関連絡会(11月20日)
- \*東京都区市町村長申立て研修(5月31日)
- \*多摩地域における成年後見制度利用促進基本計画に係る連絡会(6年3月15日)
- \*家事関係機関との連絡協議会(6年2月26日)
- \*利用者支援区市町村連絡会(5月26日、6年3月1日)
- \*国分寺市相談支援スキルアップ研修(7月14日)
- \*国分寺市基幹相談支援センター研修(11月24日)

## Ⅱ 関係機関・団体への委員等の派遣

## (1)関係機関・団体等への委員等の派遣

国分寺市や関係機関・団体の理事・評議員として、本会役員を派遣した。

### 【国分寺市】

会議・団体名	役職等	派遣者	任期
生きがい推進事業協議会	委員	常務理事兼事務局長:小川恵一郎	令和4年10月1日～ 令和6年9月30日
民生児童委員推せん会	委員	会長:熊谷 淳(~令和5年10月) 常務理事兼事務局長:小川恵一郎 (令和5年11月~)	令和5年11月1日～ 令和8年10月31日
防災会議	委員	会長:熊谷 淳	令和4年10月3日～ 令和6年6月30日
要保護児童対策地域協議会代表者	委員	会長:熊谷 淳	
障害者虐待防止ネットワーク 代表者会議	委員	会長:熊谷 淳	
高齢者虐待防止ネットワーク 代表者会議	委員	会長:熊谷 淳	
障害者虐待防止ネットワーク 実務者会議	委員	常務理事兼事務局長:小川恵一郎	
高齢者虐待防止ネットワーク 実務者会議	委員	常務理事兼事務局長:小川恵一郎	
地域福祉推進協議会	委員 (副会長)	常務理事兼事務局長:小川恵一郎	令和5年4月1日～ 令和6年3月31日
国分寺市特別職報酬等審議会	委員	理事:二階堂 寛	令和5年4月1日～ 令和7年3月31日

### 【市内社会福祉法人等】

会議・団体名	役職等	派遣者	任期
一般財団法人 国分寺市健康福祉サービス協会	理事	会長:熊谷 淳	令和4年6月～令和 6年度定時評議員会 の終結の時
一般財団法人国分寺市健康福祉 サービス協会 苦情処理委員会	委員	会長:熊谷 淳	令和4年8月1日～ 令和6年7月31日
一般財団法人 国分寺市健康福祉サービス協会	評議員	常務理事兼事務局長:小川恵一郎	令和4年10月18日 ～令和6年度定時評 議員会終結の時
社会福祉法人 はらからの家福祉会	理事	会長:熊谷 淳(~令和5年6月) 常務理事兼事務局長:小川恵一郎 (令和5年6月22日~)	令和5年6月22日～ 令和7年度定時評議 員会の終結の時
社会福祉法人 万葉の里	評議員	常務理事兼事務局長:小川恵一郎	令和5年3月25日～ 令和7年度定時評議 員会の終結の時
社会福祉法人 AnnBee	評議員	会長:熊谷 淳(~令和5年6月) 常務理事兼事務局長:小川恵一郎 (令和5年6月17日~)	令和5年6月17日～ 令和7年度定時評議 員会の終結の時
東経大・国分寺地域連携推進協議 会	委員	会長:熊谷 淳	

国分寺地域インターンシップ・学生地域参加実施委員会	委員	常務理事兼事務局長:小川恵一郎	
国分寺消防署住宅防火防災対策推進協議会	委員	会長:熊谷 淳	
国分寺市障害者福祉を進める会	委員 (副会長)	常務理事兼事務局長:小川恵一郎	令和5年6月1日～ 令和6年定時総会
東京都共同募金会 国分寺地区協力会	理事	理事:飯沼 克美	令和6年度第1回理事・監事会終結の時
	会長	監事:森田 林三	
北多摩西部地域保健医療協議会	委員	会長:熊谷 淳	令和5年5月9日～ 令和7年3月31日
国分寺市観光まちづくり連絡協議会	委員	常務理事兼事務局長:小川恵一郎	
国分寺市地域福祉計画等策定検討委員会	委員	常務理事兼事務局長:小川恵一郎	令和4年8月1日～ 令和6年3月31日
国分寺まつり実行委員会役員	庶務部会長	常務理事兼事務局長:小川恵一郎	
東京都社会福祉協議会 地域福祉推進委員会	委員	常務理事兼事務局長:小川恵一郎	令和5年4月1日～ 令和7年3月31日



### Ⅲ. 資料

## (1)評議員(第28期)名簿

(敬称略 順不同)

氏名	選出団体等
稲葉 直子	地域の福祉関係者(国分寺障害者団体連絡協議会)
原 俊男	地域の福祉関係者(特定非営利活動法人 あおぞら)
本多 勇	社会福祉事業の学識経験者(国分寺社会福祉士会)
松本 栄作	地域の福祉関係者(国分寺市商工会)
花澤健太郎	地域の福祉関係者(国分寺青年会議所)
中川 勝利	社会福祉事業の学識経験者(国際文化理容美容専門学校)
笹川 克也	社会福祉事業の学識経験者(学校法人 東京経済大学)
山田 弘	地域の福祉関係者(国分寺建設業協会)
加藤清一郎	地域の代表者(本多連合町会)
野口 誠一	地域の代表者(泉町三丁目地区連合自治防災会)
福本 雄吉	地域の代表者(恋ヶ窪自治会連合会)
小泉 清	地域の代表者(戸倉自治会)
櫻井 幹三	地域の代表者(高木町自治会)
押味亜希子	地域の福祉関係者(国分寺市国際協会)
成瀬 大輔	弁護士(南立川法律事務所)
野中 明彦	社会福祉に関心を有する個人団体

※任期:令和3年6月25日から令和6年度に関する定時評議員会の終結の時まで

## (2)評議員選任・解任委員会委員名簿

(敬称略・順不同)

氏名	選出区分
森田 林三	国分寺市社会福祉協議会 監事
関田 實	外部委員
峯岸 桂一	外部委員
北邑 和弘	国分寺市社会福祉協議会 事務局次長
前田 住榮	国分寺市社会福祉協議会 総務課長

※任期 令和5年6月27日から令和6年度に関する定時評議員会の終結の時まで

## (3)役員(第30期)名簿

(敬称略)

役名	氏名	選出団体等
会長	熊谷 淳	学識経験者
副会長	内藤 孝雄	国分寺市民生委員・児童委員協議会
副会長	鈴木 佳代	国分寺市健康部長
常務理事	小川恵一郎	社会福祉法人 国分寺市社会福祉協議会
理事	高木 智匡	一般社団法人 国分寺市医師会
理事	二階堂 寛	東京司法書士会 府中支部
理事	和地 誠一	北多摩東地区保護司会 国分寺分区
理事	渡邊 幹夫	国分寺市老人クラブ連合会
理事	市瀬 寿子	国際ソロプチミスト国分寺
理事	飯沼 克美	東京国分寺ロータリークラブ
理事	川島 政義	東京国分寺ライオンズクラブ
理事	鈴木 亮一	社会福祉法人 普門会
理事	織戸小百合	社会福祉法人 つくしんぼ共同保育会
理事	小山 一郎	社会福祉法人 ななえの里
理事	室地 隆彦	社会福祉法人 万葉の里
監事	森田 林三	学識経験者
監事	寺田 昭仁	学識経験者

顧問・名誉会長	星野 亮雅	元会長
---------	-------	-----

相談役	堀内 直	元副会長
	那知上 亨	元監事
	野口 進	前副会長

※任期:令和5年6月27日から令和6年度に関する定時評議員会終結の時まで

## (4)協力員(第29期)名簿

(敬称略・順不同)

氏名	所属
小山 實	元町親交会
森田 隆	元民生・児童委員
小林 暁子	元民生・児童委員
遠藤 久基	元民生・児童委員
松木やす子	元民生・児童委員
植田 虎生	光町南部自治会
高橋 慶子	元民生・児童委員
齋藤 利一	元民生・児童委員
池谷 憲治	民生・児童委員
荒井 幸子	民生・児童委員
追谷 恵子	元民生・児童委員
小坂くみこ	元民生・児童委員
深山 正子	民生・児童委員
戸倉 央江	民生・児童委員
浅見 健治	民生・児童委員
朝倉 さく	元民生・児童委員
蓮實 麗子	民生・児童委員
中村 朋子	民生・児童委員
坂本 直美	民生・児童委員
逸見 昭夫	元民生・児童委員
長谷部豊子	元主任児童委員
川窪 稔	元民生・児童委員
清水 武	元民生・児童委員
進 万佐子	民生・児童委員
渡邊 泰子	元民生・児童委員
原 直彦	元民生・児童委員
松友 了	元民生・児童委員
坂本喜久子	元民生・児童委員
大濱 夏	元民生・児童委員

氏名	所属
寺嶋 文代	元民生・児童委員
吉川 祐子	民生・児童委員
渡辺笑美代	元民生・児童委員
井上たき子	元民生・児童委員
田中 明美	元民生・児童委員
田中美登里	元民生・児童委員
前出 禎造	民生・児童委員
和地 孝三	元民生・児童委員
植田 和秀	元民生・児童委員
高波 辰男	元民生・児童委員
宮田萬利子	民生・児童委員
岩澤美代子	民生・児童委員
岡田 忍	元民生・児童委員
小澤 達代	元民生・児童委員
鈴木 恵子	民生・児童委員
阿部 公昭	元民生・児童委員
廣松 千晶	主任児童委員
小林 智子	元主任児童委員
星 和子	元民生・児童委員
中村 陽子	民生・児童委員
田和 洋太	主任児童委員
高柳 修一	民生・児童委員
宮崎 邦子	民生・児童委員
大澤早智子	民生・児童委員
山本千代子	民生・児童委員
笠原三千代	元民生・児童委員
内藤 利子	元民生・児童委員
三ツ木静江	元民生・児童委員
堀田 和重	民生・児童委員

氏名	所属
齊藤 順法	民生・児童委員
大戸 光麿	元民生・児童委員
蓑和久美子	民生・児童委員
高嶺 和子	民生・児童委員
小塚 文子	民生・児童委員
小野 政雄	民生・児童委員
黒川由紀子	元民生・児童委員
高塚たか子	民生・児童委員
榎戸 敏雄	民生・児童委員
清水智恵子	元民生・児童委員
鈴木 雅大	民生・児童委員
村原 町子	民生・児童委員
金子 千佳	主任児童委員
神田佐和子	民生・児童委員
平岡 是昭	民生・児童委員
阿部 恵子	民生・児童委員
森田 敏明	民生・児童委員
尾崎喜代江	民生・児童委員
石川 眞澄	民生・児童委員
岩崎 文子	元民生・児童委員
尾崎 周一	元民生・児童委員
岡田 清美	元民生・児童委員
鈴木 汎子	元民生・児童委員
池谷 敏子	元民生・児童委員
田中久美子	北多摩東地区 保護司会 国分寺分区

氏名	所属
野村 希	元民生・児童委員
田中 雅男	民生・児童委員
杉浦 真子	民生・児童委員
田中 征朗	本町・南町連合自治会
山田 正則	元民生・児童委員
丹下 美幸	民生・児童委員
金子 健一	元主任児童委員
山田ユリ子	民生・児童委員
天野 徹	民生・児童委員
宮尾 康子	民生・児童委員
山口 悦子	民生・児童委員
山内 信也	民生・児童委員
佐藤 より	主任児童委員
野田智恵子	民生・児童委員
野中 直子	民生・児童委員
井澤伸一郎	民生・児童委員
加藤 幸	民生・児童委員
佐藤 宣子	民生・児童委員
坂本 浩	民生・児童委員
坂本 昌枝	民生・児童委員
二瓶比呂子	民生・児童委員
梶原 孝子	民生・児童委員
武田 眞宜	民生・児童委員
小俣 由起	民生・児童委員

※任期:令和4年4月1日～令和6年3月31日

(5)東京都共同募金会国分寺地区協力会(第11期) 理事・監事名簿

(敬称略)

役職	氏名	所属・団体名	配分推せん委員会
会長	森田 林三	社会福祉法人国分寺市社会福祉協議会	配分推せん委員 (委員長)
副会長	小泉 清	戸倉自治会	配分推せん委員 (副委員長)
副会長	渡邊 幹夫	国分寺市老人クラブ連合会	
副会長	井口 朗	東京国分寺ロータリークラブ	
常務理事	新藤 圭一	内藤自治会	配分推せん委員
理事	石井 一雄	東元町一丁目自治会	
理事	本多 隆	元町自治会	
理事	櫻井 幹三	高木町自治会	配分推せん委員
理事	八木 弘一	光町北部自治会	
理事	小澤 弘	西町中藤町会	配分推せん委員
理事	佐藤 和男	恋ヶ窪自治会連合会	
理事	加藤清一郎	本多連合町会	
理事	内藤 孝雄	国分寺市民生委員・児童委員協議会	
理事	藤原 英作	東京武蔵国分寺ロータリークラブ	
理事	川島 政義	東京国分寺ライオンズクラブ	
理事	高橋 智成	国分寺市商工会	配分推せん委員
理事	朝倉 さく	国際ソロプチミスト国分寺	
理事	緒崎 泉	国分寺市軟式野球連盟少年の部	
理事	田中 一郎	国分寺市教育委員会	
監事	飯沼 克美	社会福祉法人国分寺市社会福祉協議会	配分推せん委員 (監事)
監事	新井 宏伸	国分寺市健康部 地域共生推進課	

任期:令和4年4月1日~令和6年度第1回理事・監事会終結の時まで

(6) ボランティア活動センター運営委員会 委員名簿

(敬称略・順不同)

No.	氏名	所属団体	区分
1	◎ 枝見 太郎	社会福祉法人 東京都共同募金会	1
2	○ 杉田 直木	地域つながり協力隊	2
3	中村 弘子	国分寺社会福祉士会	
4	浜野 浩一	HART 関東	3
5	龍神 瑞穂	国分寺市民防災推進委員会	
6	山内 敦	国分寺障害者施設お仕事ネットワーク (社会福祉法人 AnnBee)	
7	津田有美子(～5月)	特定非営利活動法人 NPO birth (都立武蔵国分寺公園サービスセンター)	
	矢口 直生(5月～)		
8	種田 琉司(～6年1月)	東京経済大学ボランティアサークル「Clover」	
	寺内 唯(～6年1月)		
	高野 隼史(6年1月～)		
	小出 翔太(6年1月～)		
	松木 美華(6年1月～)		
9	中村 琢次	多摩信用金庫 国分寺支店	4
10	大山 純子	一般財団法人 国分寺市健康福祉サービス協会	
11	齋藤 弘典	訪問介護 ことり	
12	篠原のぞみ	イラストレーター	
13	清野 大地(～5月)	一般社団法人 国分寺青年会議所	
	柳田 真人(5月～)		
14	紺野敬一郎	RANDOM	
15	井上 慶一	国分寺市 市民生活部 協働コミュニティ課	
16	熊谷 紀良	東京ボランティア・市民活動センター	6
17	田中 良人(～6月)	社会福祉法人 国分寺市社会福祉協議会	
	室地 隆彦(6月～)		

※任期:令和4年4月1日～令和6年3月31日

※◎は委員長 ○は副委員長。

※区分は、下記「区分表」を参照。

(区分表)

番号	区分	番号	区分
1	学識経験者	4	まちづくりに関心を有する団体・企業
2	ボランティア活動センター登録団体	5	関係行政機関
3	ボランティア・市民活動関係者及び NPO 関係者	6	社会福祉協議会

## (7)権利擁護センターこくぶんじ運営委員会委員名簿

(敬称略・順不同)

No.	氏名	区分	所属
1	◎ 足立 剛	弁護士	武蔵国分寺法律事務所
2	藤田 英親	医師	一般社団法人 国分寺市医師会
3	○ 真坂 武	司法書士	公益社団法人 成年後見センターリーガルサポート東京支部
4	永吉 久美	社会福祉士	公益社団法人 東京社会福祉士会
5	前出 禎造	民生・児童委員	国分寺市民生委員・児童委員協議会
6	渡部 納	行政関係者	国分寺市健康部 地域共生推進課 地域づくり担当重層的支援体制整備担当
7	川口真理子	行政関係者	国分寺市福祉部 高齢福祉課 相談支援係
8	小池 純子	行政関係者	国分寺市福祉部 障害福祉課 生活支援係
9	高須 涼	行政関係者	国分寺市福祉部 生活福祉課 生活福祉係
10	二階堂 寛	社会福祉協議会理事	国分寺市社会福祉協議会 理事
11	阿部 由美	福祉関係団体	NPO 法人 国分寺市手をつなぐ親の会
12	遠山 直子	福祉関係団体	認知症の人を支える家族の会「きさらぎ会」
13	毛塚 和英	福祉関係団体	NPO 法人 成年後見ウィル
14	森 純一	東京都社会福祉協議会	東京都社会福祉協議会 地域福祉部
15	日高 史朗	金融機関	国分寺南郵便局

※オブザーバー:伊達 俊二氏(顧問弁護士)

※任期:令和4年4月1日~令和6年3月31日

※◎は委員長 ○は副委員長

## (8)「第10回 社協心くしのつどい」受賞者名簿

### <表彰:25名>

#### 会員会費(法人・団体会員)

有限会社前田工機研究所様、労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団様、  
鉄道情報システム株式会社様、東京武蔵国分寺ロータリークラブ様

#### 高額寄付者(年間5万円以上)

ひだまりふれあいチャリティコンサート実行委員会様、交通安全協会 戸倉支部 会員一同様、  
田中 良人様、株式会社 Health Education 様、匿名(2名)

#### ボランティアステーション:募金箱

カフェといろいろ びより様

#### 見守り訪問事業 見守りサポーター

貝田 節子様、岸野 君枝様

#### 国分寺市ファミリー・サポート・センター 援助会員

古川 美貴様、西山 節子様、坂口 紀美子様、福島 紀子様、河村 裕理様、作田 裕美様、石田 順江様、  
清水 慶子様、茗荷 悦子様、榊原 なぎさ様、松田 栄子様

#### 地域福祉功労者

浜本 恵美子様

### <感謝:50名>

#### 会員会費(法人・団体会員)

特定非営利活動法人国分寺市にふるさとをつくる会様、RANDOM(ランダム)様  
社会福祉法人ゆたか会 国分寺市立ひかり保育園様、

#### 会員会費(個人特別会員)

小宮 弘次様、山森 久江様、佐藤 とみい様、岸田 学様、杉江 眞澄様、高倉 裕幸様

#### 高額寄付者(年間2万円以上)

株式会社 福祉会計サービスセンター様、辻村様

#### 登録団体・サロン

国分寺市青少年育成南地区委員会様、地域つながり協力隊様、なないろ舎様、国分寺赤米会様

#### ボランティアステーション:募金箱

鈴木栄太郎商店様、社会福祉法人万葉の里 KOCO・ジャム様、ナイトウ果樹園様

#### ボランティアステーション:車いすステーション

本多三丁目北町内会様、国分寺市介護老人保健施設 すこやか様

#### 見守り訪問事業 見守りサポーター

伊東 悦子様、馬郡 恵様

#### 国分寺市ファミリー・サポート・センター 援助会員

矢島 厚子様、山口 由紀子様、一ノ瀬 智子様、勝山 孝子様、布施 悦子様、小口 浩美様、瀬戸 紀子様、  
森田 敦子様、梅津 和子様、虎頭 文枝様、地頭方 陽子様、吉岡 奈保子様、藤巻 愛子様、友貞 京子様

**地域交流会**

さつき会様、あずま会様、こいがくぼ会様、きたこい会様、いずみ会様、むらさき会様、すみれ会様  
ささの会様、たちばな会様、ふれあい会様

**地域福祉権利擁護事業 登録型生活支援員**

二階堂 良子様、長島 千壽子様、松井 充夫様、高嶋 宏一様

## (9) ボランティア活動センター登録団体一覧

※印は新規登録団体 (順不同)

【障害児者関係】		【子ども関係】	
1	音訳グループやまぼと	1	おはなしの会「でんでんだいこ」
2	拡大写本こくぶんじ	2	ガールスカウト東京都第97団
3	国分寺あゆみ会	3	特定非営利活動法人 コアッコ子育てサポート
4	国分寺子どもクラブ		
5	国分寺市障害者福祉を進める会	4	国分寺市青少年育成南地区委員会
6	国分寺市聴覚障害者協会	5	東京学芸大学地域子ども会活動サークル むぎのこ 国分寺班
7	国分寺障害者団体連絡協議会		
8	国分寺難病の会	6	ニコトコ製作所
9	社会福祉法人 東京聴覚障害者福祉 事業協会 クラブかたつむり	7	特定非営利活動法人 国分寺市にふるさとをつくる会
10	社会福祉法人 はらからの家福祉会	8	ふらっとぱれっと
11	手話サークル国分寺	9	雪どけ
12	特定非営利活動法人 Ohana	10	ママも私も楽しむ親子ひろば まちのこ
13	特定非営利活動法人 国分寺市手をつなぐ親の会	11	どリーむさぽーとLABO
		12	国分寺の不登校を考える会
14	特定非営利活動法人 国分寺ハンディキャブ運営委員会	13	こどもの未来探求学習
		14	一般社団法人 OSUSOWAKE
15	特定非営利活動法人 視覚障がい者ネットワークコトリナ	15	まめぼち文庫
		16	COKUCAMP(こくキャン)
16	特定非営利活動法人 ひょうたん島	17	ゆるやかコミュニティ ふたごのまあち
17	プリンデンテニスクラブ	18	国分寺市立第十小学校PTA
【高齢者関係】		19	駄菓子屋くにきたベース
1	一般社団法人 日本スポーツウエルネス 吹矢協会 国分寺中央支部	20	国分寺市青少年育成中央地区委員会 ※
		21	みなこのわ ※
2	一般社団法人 一粒福祉会 デイオアシスマほろぼ	22	特定非営利活動法人 一粒の麦 ark 学習塾 ※
3	共益東長寿会	23	「鶏眞ボランティア」の会 ※
4	傾聴ボランティアグループ かたらい	【環境関係】	
5	国分寺市寿奉仕団	1	美しい用水の会
6	高木長寿会	2	姿見の池ホテルの会
7	特定非営利活動法人 すまいる	3	都市緑化を考える会
8	東元町明寿会	4	廃棄物減量を推進する会(ハイキー)
9	富士本一三三会	5	ミズモリ団
10	老人クラブ 友愛会	6	緑と自然を育てる会
11	国分寺生きがいクラブ東南会	7	野川源流みどりの会
12	特定非営利活動法人 バードライフサポート虹いろ		

【まちづくり・防災関係】		【趣味・特技関係】	
1	「たまりば」の会	1	OH!ジーンズ
2	かたぐるまの会	2	国分寺語りの会
3	北町公園をみまもる会	3	国分寺市スポーツウエルネス吹矢協会
4	国分寺市北町地域センター利用者協議会	4	ハーモニカ同好会「ふくの会」
5	国分寺市西町プラザ利用者協議会	5	光パソコンの会
6	国分寺市もとまち地域センター利用者協議会	6	ペーパークラフトの会
7	地域つながり協力隊	7	本町健康マーじゃん友の会
8	特定非営利活動法人 まちづくりサポート国分寺	8	マジックサークル木曜会
		9	もとまち書道会
9	特定非営利活動法人 ワーカーズ風ぐるま	10	俳句会爽快(あおぞら)
10	日吉町町内会	【その他】	
11	本多連合町会	1	国分寺赤米会
12	医師焼き芋	2	国分寺市赤十字奉仕団
13	こくぶんじかん編集室	3	国分寺社会福祉士会
14	ぶんじ食堂プロジェクト	4	国分寺文化財愛護の会
15	こくフェス実行委員会	5	特定非営利活動法人 成年後見ウィル
16	こくセージ ※	6	特定非営利活動法人 日本セラピスト普及協会
17	にわのいえ・もとまち ※	7	特定非営利活動法人 東京多摩いのちの電話
18	国分寺市内藤地域センター 利用者協議会 ※	8	ははがよむ
		9	みんなで歩こう会
19	こくぶんじ井戸端会議シネマ ※	10	HART 関東
20	フリースペース・ミモザ ※	11	Hope Creator(ほーぷ・くりえいたー) ※
21	わらしベコーヒー ※	12	恋ヶ窪・カワセミ倶楽部 ※
【防災関係】			
1	内藤・日吉地域連合防災会		
2	防災まちづくり27会		
3	防災推進の街づくり仲間の会		
4	並木町防災準備会 ※		
5	ペット防災会☆国分寺 ※		

## (10)登録サロン一覧

種別	サロン名	実施地区
親子	一般社団法人(非営利型)小さな森Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	東元町他
高齢	認知症の人を支える家族の会「きさらぎ会」	泉町他
	ひまわり	東元町他
	ひょうたん島サロン	本多
高齢(体操)	南町1丁目グループ	南町

## (11)車いすステーション一覧

No.	ステーション名	町名
1	すぎもと米店	東元町
2	訪問介護 ことり(令和6年3月31日廃止)	
3	もとまち公民館	
4	リハセンターにんじん・健康の駅	西元町
5	らくだデイサービスセンター	南町
6	地域生活支援センター プラッツ	
7	日之出屋寝具店	
8	本町・南町地域センター	本町
9	深田記念館	
10	イエノウエノカフェ	
11	たけむら整形外科	本多
12	ケア・センターやわらぎ国分寺	
13	三多摩医療生活協同組合 国分寺診療所	
14	行政書士 石井法務事務所	本多
15	医療法人社団 清浩会 杉山歯科医院	
16	プライム ふく福	
17	本多三丁目北町内会 1(島森宅)	東恋ヶ窪
18	有限会社 アワーズ	
19	社会福祉法人 浴光会 あじさい苑	
20	坂本宅	東恋ヶ窪
21	国分寺東恋ヶ窪四郵便局	
22	北の原地域センター	
23	セブン-イレブン西国分寺駅前店	泉町
24	アマネシ酒店	
25	国分寺市介護老人保健施設 すこやか	
26	及川宅	西恋ヶ窪
27	有限会社 宮寺酒店	
28	特定非営利活動法人 すまいる	
29	ハアーサロン タケザワ	東戸倉
30	社会福祉法人 万葉の里 KOCO・ジャム	
31	特定非営利活動法人 暖家 グループホームとくら	
32	社会福祉法人 けやきの杜 小規模多機能むさし	戸倉
33	社会福祉法人 幹福社会 国分寺事業部 ヘルプ協会国分寺	日吉町
34	権利擁護センターこくぶんじ	
35	クラブかたつむり	
36	ナイトウ果樹園	内藤
37	一般社団法人 一粒福社会 デイオアシスマほろぼ	富士本
38	特定非営利活動法人 国分寺ハンディキャブ運営委員会	並木町
39	曹洞宗 妙法寺	北町
40	放課後デイサービス 第2ルーチェ	光町
41	高島屋 原田酒店	高木町
42	織田島酒店	
43	にしまち歯科	西町
44	けやき台分譲団地管理組合	
45	西町弁天町内会(宮下宅 元 グリコ牛乳販売店)	

## (12)ふれあい募金箱設置か所一覧

(順不同・敬称略)

No.	協力店名	No.	協力店名
1	らくだデイサービスセンター	26	公益財団法人 鉄道総合技術研究所
2	山水堂	27	国分寺光郵便局
3	国分寺泉郵便局	28	国分寺西町郵便局
4	アマネシ酒店	29	労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団(国分寺市立福祉センター)
5	有限会社 鳥芳	30	いなげや ina21 国分寺西恋ヶ窪店
6	おだいに薬局 ハート店	31	多摩信用金庫 恋ヶ窪支店
7	季楽	32	高島屋 原田酒店
8	国分寺本町郵便局	33	日産東京販売 株式会社 国分寺店
9	三多摩医療生活協同組合	34	イエノウエノカフェ
10	シンカイ写真館	35	戸倉工業 株式会社
11	国分寺本多郵便局	36	日本料理 天松
12	特別養護老人ホーム にしき苑	37	カフェといろいろ びより
13	国分寺東恋ヶ窪四郵便局	38	美容室 FRERE
14	東京むさし農業協同組合 国分寺支店	39	有限会社 鈴木栄太郎商店
15	東京むさし農業協同組合 国分寺ファーマーズ・マーケット	40	社会福祉法人 万葉の里 KOCO・ジャム
16	社会福祉法人ななえの里 ともしび工房	41	ナイトウ果樹園
17	麵処 更科	42	地域生活支援センター プラッツ
18	特定非営利活動法人 暖家グループホームとくら	43	行政書士 石井法務事務所
19	特定非営利活動法人 国分寺市手をつなぐ親の会	44	多根果実店
20	社会福祉法人 けやきの杜 希望園	45	お料理と自家製米 祝い家
21	Yショップ 日吉店	46	酒場 12(かずじ)
22	国分寺内藤郵便局	47	いなげや 国分寺東恋ヶ窪店
23	国分寺富士本郵便局	48	権利擁護センターこくぶんじ
24	浜木綿	49	ボランティア活動センターこくぶんじ
25	国立駅北口郵便局	50	国分寺市社会福祉協議会 事務局

## (13)社会貢献型自動販売機設置一覧

(順不同・敬称略)

設置場所	所在地	台数
ボランティア活動センターこくぶんじ	東元町3丁目	1台
武蔵国分寺	西元町1丁目	2台
有限会社 アワーズ	東恋ヶ窪2丁目	1台
戸倉第2テニスコート	戸倉2丁目	1台

## (14)社協会員会費、共同募金、歳末募金 自治会・町内会別実績

自治会 番号	自治会・町内会名	社協会員会費	赤い羽根 共同募金	歳末たすけあい 地域福祉活動募金
1	東元町一丁目自治会	161,750	161,750	161,750
2	元町自治会	289,950	298,500	309,550
3	元町親交会	41,300	42,600	45,400
4	東急住宅自治会	17,000	10,500	15,500
7	西元町二丁目町会	10,000	10,000	10,000
8	黒鐘自治会	-	25,000	25,000
10	南町一丁目自治会	20,000	20,000	20,000
11	南町二丁目町会	50,000	65,000	55,000
13	南町三丁目花沢台町会	34,800	29,710	34,720
15	本町一・二丁目東町会	40,250	40,100	28,500
16	本町二丁目仲町会	15,000	15,000	15,000
17	本町二丁目北町会	18,000	20,100	18,500
18	本町三丁目東町会	-	10,000	72,700
19	本町三四自治会	30,000	-	-
20	本町四丁目町会	30,000	-	30,000
21	都営国分寺本町四丁目 アパート花沢自治会	-	8,000	8,000
22	本多一丁目東町内会	30,700	36,500	36,500
23	本多一丁目西町内会	18,000	18,100	16,200
25	本多二丁目町内会	41,000	51,600	37,800
26	本多三丁目南町内会	38,200	40,700	39,700
27	本多三丁目北町内会	69,111	88,310	75,010
28	本多四丁目東町内会	52,800	49,100	51,800
29	本多四丁目西町内会	72,700	73,800	71,000
30	本多五丁目東町内会	101,900	99,500	94,700
31	本多五丁目西町内会	40,000	30,000	30,000
32	ニュー国分寺ハイツ自治会	10,000	8,000	8,000
34	泉町大和会	20,000	10,000	20,000
35	東松風園東一組	10,000	5,000	5,000
36	東松風園中一組	8,500	7,000	9,500
37	東松風園中二組	9,500	-	-
38	東松風園西一組	3,000	-	-
39	東松風園西三組	-	5,000	-

自治会 番号	自治会・町内会名	社協会員会費	赤い羽根 共同募金	歳末たすけあい 地域福祉活動募金
41	押切間和光会	-	10,000	10,000
42	若松会	14,000	8,400	8,400
43	泉町親交会	5,000	10,000	10,000
46	泉町西自治会	3,000	10,000	35,500
48	泉町三丁目親和会	24,600	25,100	27,400
49	さつき会	-	12,000	10,000
50	泉町三丁目いずみ自治会	12,000	14,800	10,000
54	若葉自治会	15,000	15,000	15,000
56	東恋ヶ窪三丁目自治会	10,000	10,000	10,000
57	東恋ヶ窪四丁目自治会	103,600	104,100	104,930
59	東恋ヶ窪六丁目自治会	46,000	54,637	54,510
60	泉山自治会	-	10,000	10,000
61	西国分寺北口自治会	10,000	10,000	10,000
62	西恋ヶ窪一丁目自治会	10,000	10,000	10,000
63	西恋ヶ窪二丁目自治会	20,000	20,000	20,000
64	西恋ヶ窪三丁目自治会	38,510	35,060	30,550
65	西恋ヶ窪四丁目自治会	46,800	53,000	69,100
66	日吉町町内会	3,000	-	-
67	武蔵台自治会	3,000	-	-
70	日吉町二丁目自治会	36,300	22,100	68,000
71	内藤自治会	50,000	50,000	349,610
73	内藤睦会	20,000	20,000	20,000
76	内藤二丁目自治会	14,000	-	-
77	内藤一丁目第3都営アパ ート自治会	3,500	-	-
79	戸倉自治会	577,200	100,000	669,050
80	平和台自治会	-	-	4,100
83	岸自治会	-	4,500	-
84	西の原自治会	37,500	22,800	20,600
85	富士本グリーンの会	3,000	3,000	3,000
86	富士本一丁目互助自治会	-	-	5,000
88	富士本一丁目自治会	20,000	20,000	20,000
89	富士本二丁目自治会	10,000	15,000	15,000
90	富士本三丁目自治会	45,000	45,000	45,000

自治会 番号	自治会・町内会名	社協会員会費	赤い羽根 共同募金	歳末たすけあい 地域福祉活動募金
91	富士本三丁目都営第2ア パート自治会	3,000	3,000	3,000
93	JR光町アパート自治会	5,000	5,000	5,000
94	光町南部自治会	100,000	-	100,000
95	光町北部自治会	50,000	50,000	50,000
96	みやま会	-	4,800	5,800
98	西町友和会	3,000	3,000	-
101	くぬぎ会	3,000	-	-
102	中藤南会	3,000	5,000	10,000
104	国立団地協議会	8,000	8,000	8,000
105	若草会	10,000	5,000	10,000
107	三中裏自治会	2,500	2,500	2,500
108	けやき台分譲団地管理組合	13,000	19,800	26,300
109	西町弁天町内会	50,000	20,000	121,000
110	西町中藤町会	106,500	30,000	147,300
111	都営国分寺西町五丁目ア パート自治会	-	15,500	-
112	西町さくら会	2,800	3,200	3,500
113	高木町自治会	70,000	50,000	220,238
116	新町あけぼの会	7,500	7,500	7,500
118	新町はづき自治会	15,000	10,000	10,000
119	新町すみれ自治会	16,400	8,200	8,200
120	共益新町自治会	43,100	-	-
121	新町三丁目自治会	30,000	30,000	30,000
122	新町三丁目親睦会	23,400	22,800	24,000
123	鷹の台団地国分寺自治会	3,000	5,000	-
125	北町四つ葉会	7,000	7,000	5,500
126	並木町2丁目さつき会	3,500	3,000	4,000
127	並木町3丁目西部自治会	20,000	20,000	20,000
	<b>合 計</b>	<b>3,063,171</b>	<b>2,331,667</b>	<b>3,831,418</b>
	協力団体件数	80 団体	79 団体	78 団体

## (15)歳末たすけあい・地域福祉活動募金 実績

募金種別	団体名等(順不同・敬称略)	金額(円)	
戸別募金	自治会・町内会(78団体)	3,831,418	
	小計 ①	3,831,418	
職域・ 団体募金	国分寺市老人クラブ連合会(23団体)	101,313	
	国分寺市民生委員・児童委員協議会	45,000	
	東京国分寺ロータリークラブ	35,532	
	東京武蔵国分寺ロータリークラブ	29,000	
	東京国分寺ライオンズクラブ	7,500	
	国際ソロプチミスト国分寺	10,000	
	国分寺市役所職員	87,394	
	国分寺市商工会	5,000	
	学校法人国際文化学園 国際文化理容美容専門学校 国分寺校	50,000	
	株式会社 菰田印刷	10,000	
	福祉センターまつり実行委員会	18,405	
	有限会社 さやか企画	10,000	
	特定非営利活動法人 あおぞら	10,000	
	有限会社 井口葬儀店	3,399	
	株式会社 佐藤総研	10,000	
	東京むさし農業協同組合 国分寺支店	5,000	
	多摩信用金庫	5,000	
	妙法寺	10,000	
	有限会社 天松	3,000	
	戸倉工業 株式会社	5,000	
	白木建設 株式会社	10,000	
	白友会	10,000	
	特定非営利活動法人 暖家	5,000	
	ボランティア活動センターこくぶんじ登録団体・サロン		
		特定非営利活動法人 国分寺市にふるさとをつくる会	3,000
		国分寺難病の会	2,000
		国分寺市寿奉仕団	1,000
		傾聴ボランティアグループかたらい	3,000
		特定非営利活動法人 成年後見ウィル	2,000
		ハーモニカ同好会「ふくの会」	1,000
		特定非営利活動法人 ひょうたん島	5,521
		雪どけ	3,000
		一般社団法人 日本スポーツウェルネス吹矢協会 国分寺中央支部	10,000
		防災まちづくり27会	1,000
		野川源流みどりの会	5,000
		本町健康マージャン友の会	2,000
	マジックサークル木曜会	3,000	
	COKUCAMP	1,000	

職域・ 団体募金	募金箱設置にご協力いただいた市内企業・団体等	
	市内関係団体・企業・店舗等	
	リオン株式会社	1,664
	国分寺市商工会	
	株式会社 日立製作所 中央研究所	4,955
	鉄道情報システム株式会社	3,239
	白木建設 株式会社	5,685
	公益社団法人 国分寺市シルバー人材センター	5,946
	国分寺市勤労者福祉サービスセンター	1,280
	社会福祉法人つくしんぼ共同保育会 ポップのはな	2,514
	社会福祉法人つくしんぼ共同保育会 ポップのもり	3,129
	国分寺青年会議所 Bar風酒場Chic / 餃子ばる ころろ / 創笑 炭火酒場 鶏真 / 郊外土地建物株式会社	10,781
	一般社団法人 国分寺市薬剤師会	
	よつ葉薬局 / 多摩薬局 / ふじもと薬局 みやこ薬局 / おだいじに薬局 ハート店 银杏薬局 / 日吉町薬局 / もり薬局	8,319
	国分寺市商店会連合会	
	東元町商店会 一同	1,870
国分寺駅北口商店街 ローソン国分寺本町2丁目店 セブンイレブン国分寺本町2丁目店 ケンタッキーフライドチキン国分寺店 ココカラファイン国分寺駅前通り店 イエノウエノカフェ タツミ建設株式会社 清水開発株式会社 / 戸塚たばこ店	13,325	
むさし商興会 天章堂	1,222	
南栄商店会 hair mirai	1,420	
内藤橋通り商店会 Yショップ日吉店 / コスメバーひまわり / 孫市	2,880	
国分寺市社協理事・監事、評議員、協力員、職員	89,000	
小計 ②	685,293	
街頭募金	ボランティア活動センターこくぶんじ登録団体・サロン/ 民生委員・児童委員協議会 / 社協理事・監事、職員	90,330
小計 ③	90,330	
事務局受付	個人	13,000
社協窓口募金箱	7,480	
小計 ④	20,480	
合計 ①+②+③+④		4,627,521

≪翌年度地域福祉活動費(令和6年度使用分)への配分≫

事業名	配分申請額
国分寺ふくし交流支援事業	500,000円
ひとり暮らし等高齢者地域交流事業	30,000円
ここねっと推進助成事業	700,000円
市民への地域福祉情報提供事業	1,092,070円
高齢者への支援事業	220,000円
ボランティア活動推進事業	1,785,000円
合計	4,327,070円

## (16)赤い羽根共同募金 地区募金実績

募金種別	団体名等(順不同・敬称略)	金額(円)
戸別募金	自治会・町内会(79団体)	2,331,667
	小計 ①	2,331,667
職域・団体募金	国分寺市老人クラブ連合会(23団体)	67,117
	国分寺市民生委員・児童委員協議会	29,000
	東京国分寺ロータリークラブ	21,500
	東京武蔵国分寺ロータリークラブ	31,000
	東京国分寺ライオンズクラブ	8,500
	国際ソロプチミスト国分寺	10,000
	国分寺市役所職員	66,388
	国分寺市商工会	5,000
	有限会社 井口葬儀店	10,000
	萌ベビーホーム	7,000
	国分寺障害者団体連絡協議会(運動会時募金箱設置)	8,852
	国分寺市身体障害者福祉協会	94,406
	特定非営利活動法人 成年後見ウィル	2,000
	国分寺市寿奉仕団	1,000
	ハーモニカ同好会「ふくの会」	1,000
	国分寺難病の会	3,000
	一般社団法人 日本スポーツウェルネス吹矢協会 国分寺中央支部	8,300
	特定非営利活動法人 国分寺市手をつなぐ親の会	6,000
	本町健康マージャン友の会	2,000
	緑と自然を育てる会	5,000
	防災まちづくり27会	1,000
	ひょうたん島サロン	2,000
	募金箱設置にご協力いただいた福祉施設 (国分寺障害者施設お仕事ネットワーク加盟団体)	22,672
	・一般社団法人 Life Commit 就労支援事務所 チェンジアップ	
	・社会福祉法人 万葉の里	
	・社会福祉法人 東京聴覚障害者福祉事業協会 クラブかたつむり	
	・社会福祉法人 AnnBee	
	・社会福祉法人 はらからの家福祉会	
	・特定非営利活動法人 国障連喫茶	
	・特定非営利活動法人 Ohana	
・一般社団法人 一粒福祉会 デイオアシスマほろば		
・社会福祉法人 ななえの里 ともしび工房		
・社会福祉法人 けやきの杜		
市内小学校・中学校(13校)		
生徒会・児童会・委員会による募金活動、募金箱	133,860	
社協理事・監事、評議員、協力員、職員	88,500	
小計 ②	635,095	
街頭募金 (地区募金)	国分寺市軟式野球連盟 少年の部	535,262
	国分寺地区協力会/地域配分受配団体/民生委員・児童委員協議会	105,573
小計 ③	640,835	
事務局受付	個人	30,183
	募金箱	5,020
小計 ④	35,203	
合計 ①+②+③+④		3,642,800

≪地域配分(B配分)令和5年度申請・6年度使用)について≫

\*配分先一覧

No.	施設・団体名	事業内容	配分金額
1	一般社団法人一粒福社会 デオアシスマほろば	備品整備(エアコンの購入)	150,000円
2	特定非営利活動法人 国分寺市手をつなぐ親の会 まあぶ	知的障害者の社会体験と学習 (人形劇とワークショップ)	90,000円
3	社会福祉法人コロロ学舎 ET教室	備品整備(エアコン購入)	200,000円
4	特定非営利活動法人 ひょうたん島	重症心身障がい児・者の理解を深 める事業(シャボン玉ショーの開催)	170,000円
5	国分寺障害者団体連絡協議会	笑いと歌の会・ 共生イベント開催事業	200,000円
6	社会福祉法人東京都手をつなぐ育成会 ナザレンホーム	共同生活援助事業のための 備品整備(掃除機購入)	30,000円
7	特定非営利活動法人 グリーンハート 「ツリーハウス」Liko	音楽を楽しむ事業のための備品整 備(ハンドベルと打楽器セット購入)	60,000円
8	社会福祉法人 千春会 千春第二保育園	園舎南側目隠しフェンス設置事業	200,000円
9	社会福祉法人 はらからの家福社会 さつき共同作業所	B型作業用備品整備 (作陶作業台購入)	160,000円
10	特定非営利活動法人 国障連喫茶 地域活動支援センターほんだ・こだま	喫茶こだま備品整備 (ダイニング丸テーブル2台購入)	120,000円
11	ひまわり号を走らせる国分寺実行委員会	日帰り研修旅行	200,000円
12	一般社団法人 和耕会 萌ベビーホーム	備品整備 (お散歩用ベビーカー2台購入)	110,000円
13	国分寺市身体障害者福祉協会	日帰り研修旅行	160,000円
合計			1,850,000円

\*本会が行う地域福祉活動事業への配分

事業名	配分金額
社協の広報活動(社会福祉だより「ふくし」の発行等)	520,000円

## (17)社協会員会費増強運動 実績

### 【福祉特別功労会員(100,000 円以上)】(順不同)

株式会社 丸福商事 様、東京国分寺ロータリークラブ 様、有限会社 英 様、一般社団法人 国分寺市医師会 様、匿名(1名)

### 【法人会員・団体会員(10,000 円以上)】(順不同)

#### ■50,000 円以上

宗教法人 国分寺 様、東京武蔵国分寺ロータリークラブ 様、東京国分寺ライオンズクラブ 様、東京むさし農業協同組合 国分寺支店 様

#### ■30,000 円以上

リオン株式会社 様

#### ■20,000 円以上

株式会社 菰田印刷 様、RANDOM 様

#### ■10,000 円以上

特定非営利活動法人あおぞら 様、社会福祉法人 AnnBee 様、一般財団法人 国分寺市健康福祉サービス協会 様、社会福祉法人 にんじんの会 様、学校法人 国際文化学園 国際文化理容美容専門学校 国分寺校 様、社会福祉法人 はらからの家福祉会 様、株式会社 みずほ銀行 国分寺支店 様、社会福祉法人 けやきの杜 様、読売センター国分寺 恋ヶ窪 様、一般社団法人 東京都国分寺市歯科医師会 様、妙法寺 様、社会福祉法人 万葉の里 様、タツミ建設 株式会社 様、北多摩東地区保護司会 国分寺分区 様、特定非営利活動法人 国分寺市にふるさとをつくる会 様、社会福祉法人つくしんぼ共同保育会 様、労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団 様、飯沼電気 株式会社 様、鉄道情報システム 株式会社 様、学校法人 東京経済大学 様、社会福祉法人 ゆたか会 国分寺市立ひかり保育園 様、株式会社 佐藤総研 様、特定非営利活動法人 ひょうたん島 様、東京日化サービス 株式会社 様、株式会社シーズプレイス コペルプラス西国分寺教室 様、有限会社 鳥芳 様、特定非営利活動法人 バードライフサポート虹いろ 様、社会福祉法人 村山苑 ひよし保育園 様、国際ソロプチミスト国分寺 様、社会福祉法人 ななえの里 様、一般社団法人 国分寺青年会議所 様、株式会社アイルート むさし介護アカデミー 様、特定非営利活動法人 グリーンハート 様、社会福祉法人 檸檬会 様、K サポート税理士事務所 様、多摩信用金庫 国分寺支店 様

### 【法人会員・団体会員(3,000 円以上)】(順不同)

社会福祉法人 千春会 千春第二保育園 様、社会福祉法人 コロコ学舎 ET 教室 様、特定非営利活動法人 東京多摩いのちの電話 様、一般社団法人 スポーツウエルネス吹矢協会 国分寺中央支部 様、特定非営利活動法人 日本セラピスト普及協会 様、手話サークル国分寺 様、国分寺難病の会 様、かたぐるまの会 様、国分寺市寿奉仕団 様、緑と自然を育てる会 様、雪どけ 様、日本料理 天松 様、国分寺子どもクラブ 様、音訳グループ やまばと 様、筆跡カウンセラー協会 様、国分寺あゆみ会 様、特定非営利活動法人ワーカーズコープ 放課後等デイサービスすてっぴ 様、めいゆう会 様、拡大写本こくぶんじ 様、本町健康マージャン友の会 様、防災まちづくり 27 会 様、東元町商店会 様、国分寺市立第四小学校 PTA 様、地域つながり協力隊 様、鶏眞 様、国分寺市青少年育成南地区委員会 様

### 【老人クラブ(3,000 円以上)】(順不同)

南寿会 様、西町百寿会 様、共益東長寿会 様、友愛会 様、しあわせ会 様、西戸倉長生会 様、あけぼの会 様、光寿会 様、高木長寿会 様、共益長寿会 様、東元町明寿会 様、本多新西寿楽会 様、本多南寿楽会 様

■令和5年度 会員会費増強運動実施状況

会員区分	実績			
	会員数(人)	前年比(人)	会費金額(円)	前年比(円)
個人会員	2,559	612	1,287,700	305,400
個人賛助会員	676	194	757,700	202,500
個人特別会員	57	2	408,700	△1,300
団体会員	42	2	368,000	40,000
法人会員	42	△5	465,000	△68,000
福祉特別功労会員	5	1	680,000	90,000
計	3,381	806	3,967,100	568,600
寄付者	9,162	△2,197	1,158,771	△191,489
合計	12,543	△1,391	5,125,871	377,111

■年度別会員数および会費状況

年度	会員数(人)	会費金額(円)	比較増減(円)
昭和41年度	1,305	1,063,300	
昭和50年度	4,687	4,501,030	2,130,280 /5年
昭和55年度	10,365	8,778,079	4,277,049 /5年
昭和60年度	12,466	9,768,098	990,019 /5年
平成2年度	10,561	10,141,179	373,081 /5年
平成7年度	12,535	12,824,370	2,683,191 /5年
平成12年度	11,128	11,261,396	△1,562,974 /5年
平成17年度	9,821	9,339,751	△1,921,645 /5年
平成22年度	8,354	6,765,175	△2,574,576 /5年
平成27年度	7,462	6,361,474	△403,701 /5年
令和2年度	5,144	5,096,877	△1,264,597 /5年
令和3年度	2,688	3,482,201	△670,549
令和4年度	2,575	3,398,500	△83,701
令和5年度	3,381	3,967,100	568,600

